

**放課後の過ごし方等に関する調査
【小学校】
結果報告書**

**令和 6 年 6 月
京都市**

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査設計.....	1
3 回収結果.....	1
4 調査結果の見方.....	1
II. 調査結果.....	2
1 お子さまとご家族の状況について.....	2
2 お子さまの居場所・遊び場について.....	11
3 京都市の学童クラブ事業について.....	18
4 京都市の放課後まなび教室について.....	21
5 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室について.....	24
6 京都市の児童館（学童クラブ事業以外での利用）について.....	26
7 放課後等デイサービスについて.....	30
8 自由記述.....	36
III. 参考資料(調査票).....	38

I. 調査の概要

1 調査の目的

市内の小学1年生、4年生、6年生の児童の保護者を対象に、放課後の過ごし方の状況や放課後に利用されている事業へのご意見等をお聞かせいただき、今後の京都市の放課後児童施策の充実に向けた基礎資料とすることを目的に調査しました。

2 調査設計

対象	市立小学校及び市立小中学校前期課程に通う1年生、4年生、6年生の児童の保護者
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
調査期間	令和5年12月5日～令和6年1月31日
調査方法	郵送により配布・回収（WEB回答併用）

3 回収結果

調査対象者（配布数）	有効回答数	有効回答率
3,500件	1,415件	40.4%

4 調査結果の見方

- ①図中の「n」は、設問に対する回答者数のことを示します。
- ②回答比率（%）は回答者数（n）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しました。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがあります。
- ③図表中に「MA%」の表示がある場合は、複数回答を依頼した質問であり、回答比率（%）の計は100.0%を超えます。
- ④図表において、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。
- ⑤図表のn値が少ない場合、見方には注意が必要です。

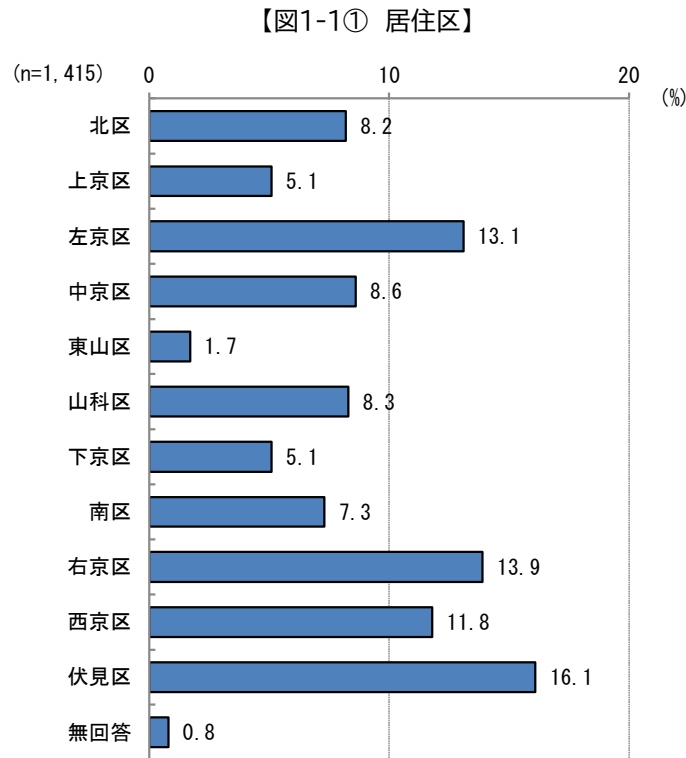
Ⅱ. 調査結果

1 お子さまとご家族の状況について

1. 居住区と学年

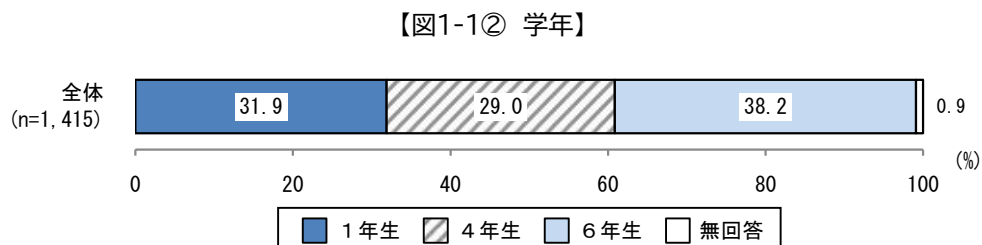
問 1 お住いの区及び学年をご回答ください。

①居住区



居住区は、「伏見区」が 16.1%と最も多く、次いで「右京区」が 13.9%、「左京区」が 13.1%、となっています。(図 1-1①)

②学年

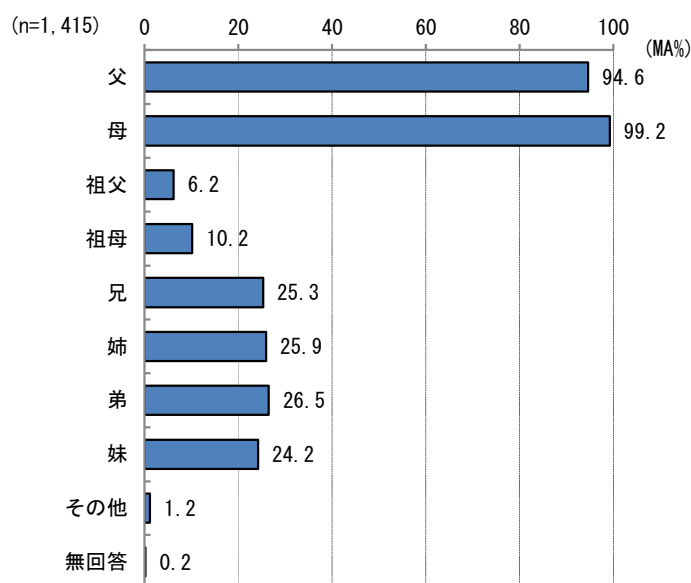


学年は、「1年生」が 31.9%、「4年生」が 29.0%、「6年生」が 38.2%となっています。(図 1-1②)

2. 同居家族

問2 お子さまと同居しているご家族についてご回答ください。(続柄はお子さまからみた関係)(複数回答可) ※「5～8」については人数もご回答ください。

【図1-2 同居家族】

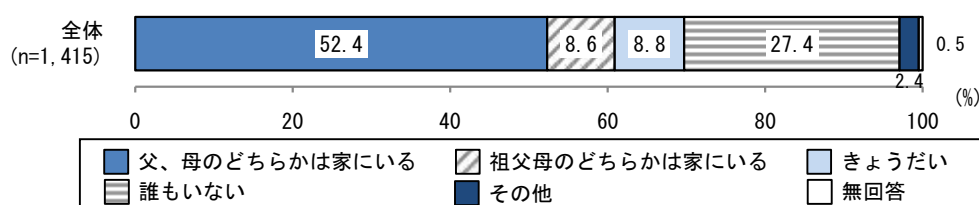


同居家族は、「母」が 99.2%と最も多く、次いで「父」が 94.6%、「弟」が 26.5%、「姉」が 25.9%、「兄」が 25.3%となっています。(図 1-2)

3. 放課後の保護者の在宅状況

問3 お子さまの放課後、どなたか家にいらっしゃいますか。(最も多い番号に○を1つ)

【図1-3 放課後の保護者の在宅状況】

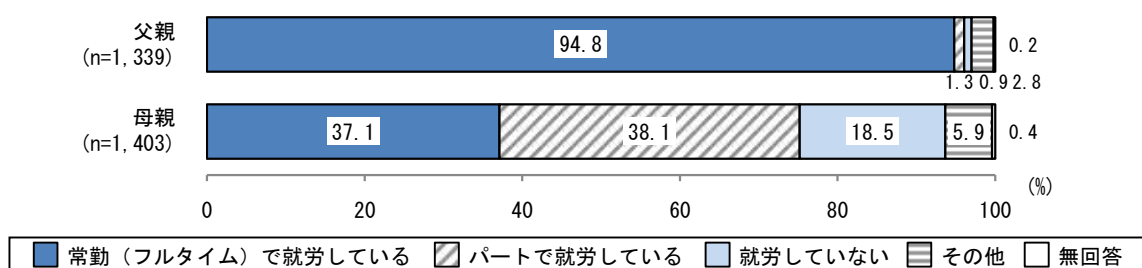


放課後の保護者の在宅状況は、「父、母のどちらかは家にいる」が 52.4%と最も多く、次いで「誰もいない」が 27.4%、「きょうだい」が 8.8%、「祖父母のどちらかは家にいる」が 8.6%となっています。(図 1-3)

4. 父母の就労状況

問 4 (1) (2) 保護者の方の就労状況についてご回答ください。(○は1つ)

【図1-4 父母の就労状況】

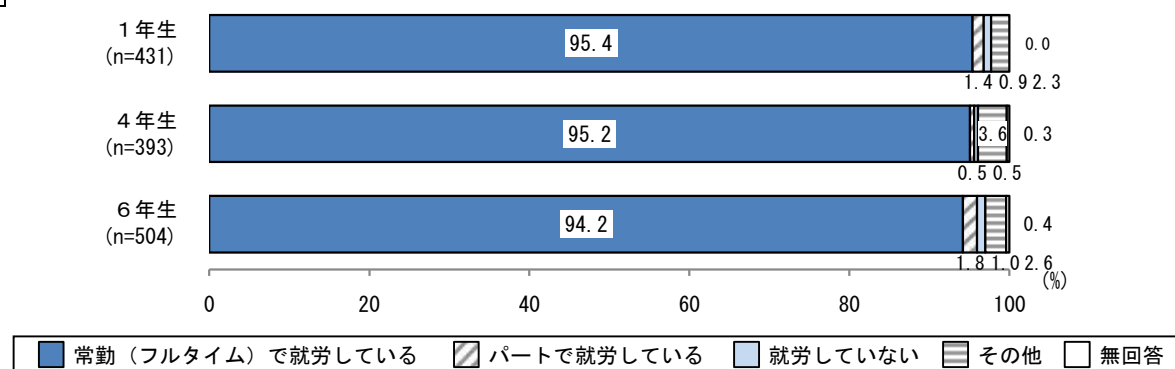


就労状況について、父親は「常勤（フルタイム）で就労している」が 94.8%と最も多く、母親は「パートで就労している」が 38.1%で最も多くなっています。(図 1-4)

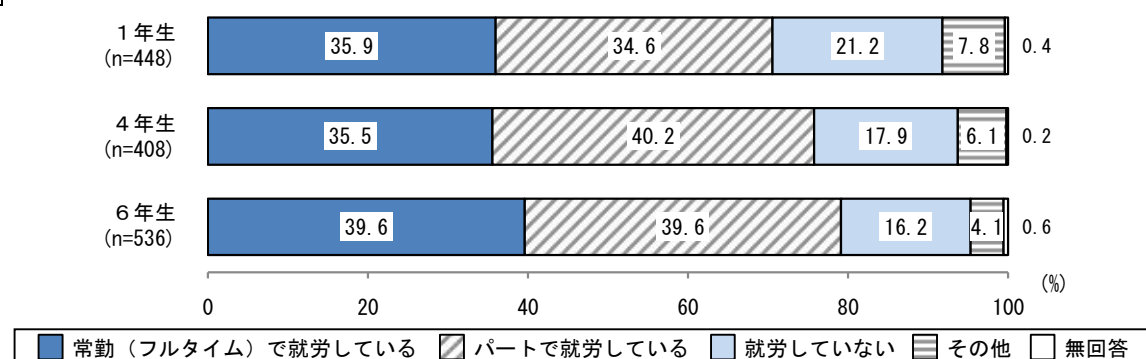
□学年別

【図1-4-1 学年別 父母の就労状況】

父親



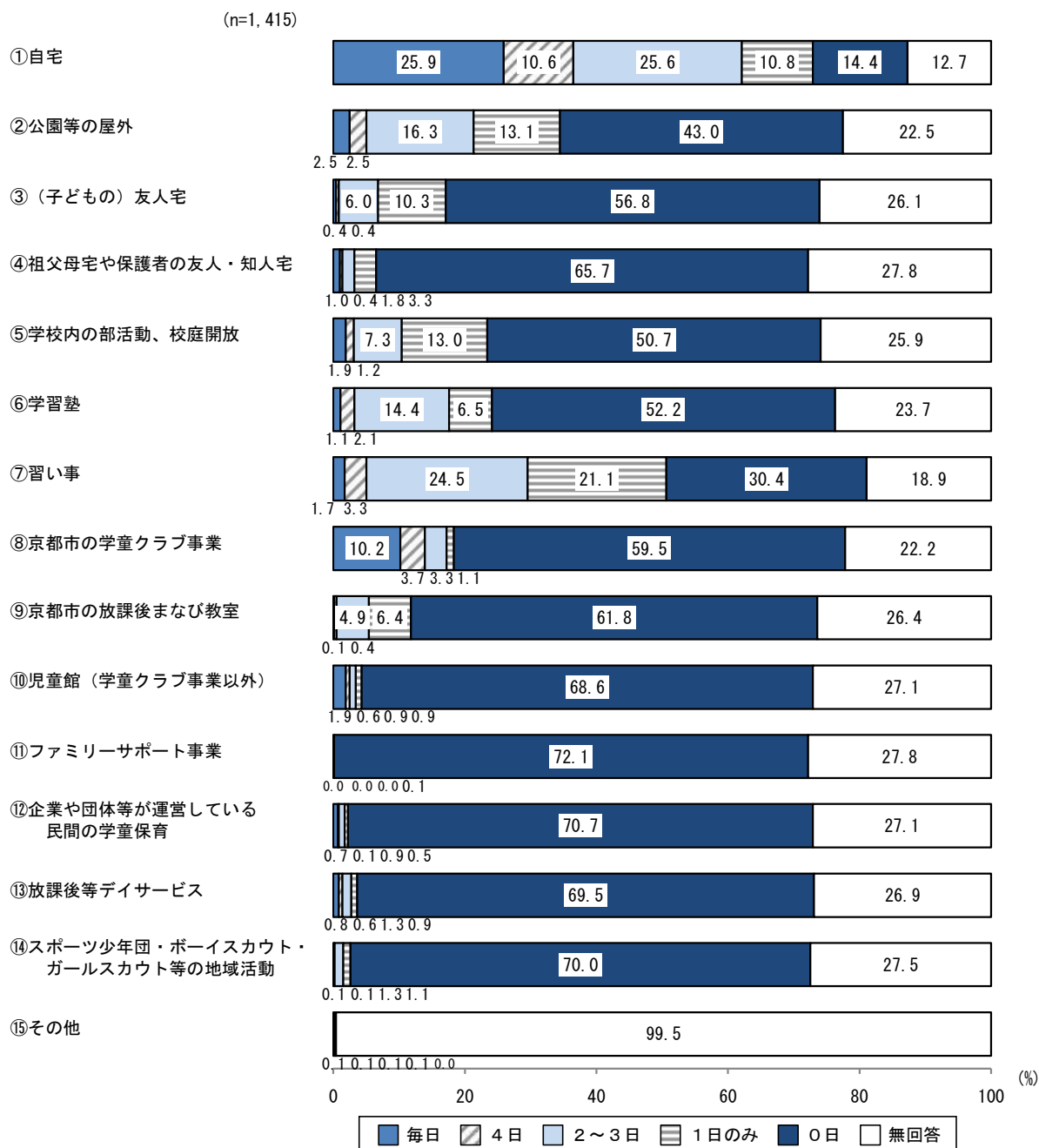
母親



5. 放課後の時間の過ごし方

問5 (1) お子さまは、平日の1週間、放課後の時間をどのように過ごしていますか。
(○はそれぞれ1つつ)

【図1-5 放課後の時間の過ごし方】

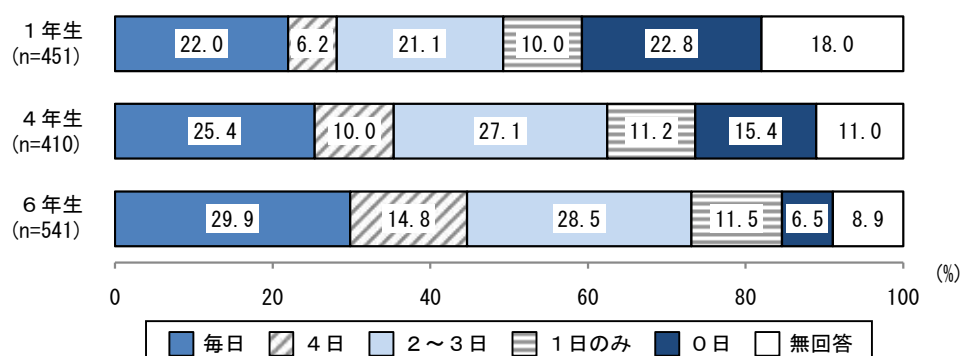


放課後の時間の過ごし方について、〔①自宅〕は「毎日」が25.9%と最も多く、次いで「2～3日」が25.6%となっています。〔②公園等の屋外〕〔⑥学習塾〕〔⑦習い事〕は「2～3日」がそれぞれ16.3%、14.4%、24.5%となっています。〔⑧京都市の学童クラブ事業〕は「毎日」が10.2%、「4日」が3.7%、〔⑨京都市の放課後まなび教室〕は「1日のみ」が6.4%、「2～3日」が4.9%となっています。(図1-5)

① 自宅

□ 学年別

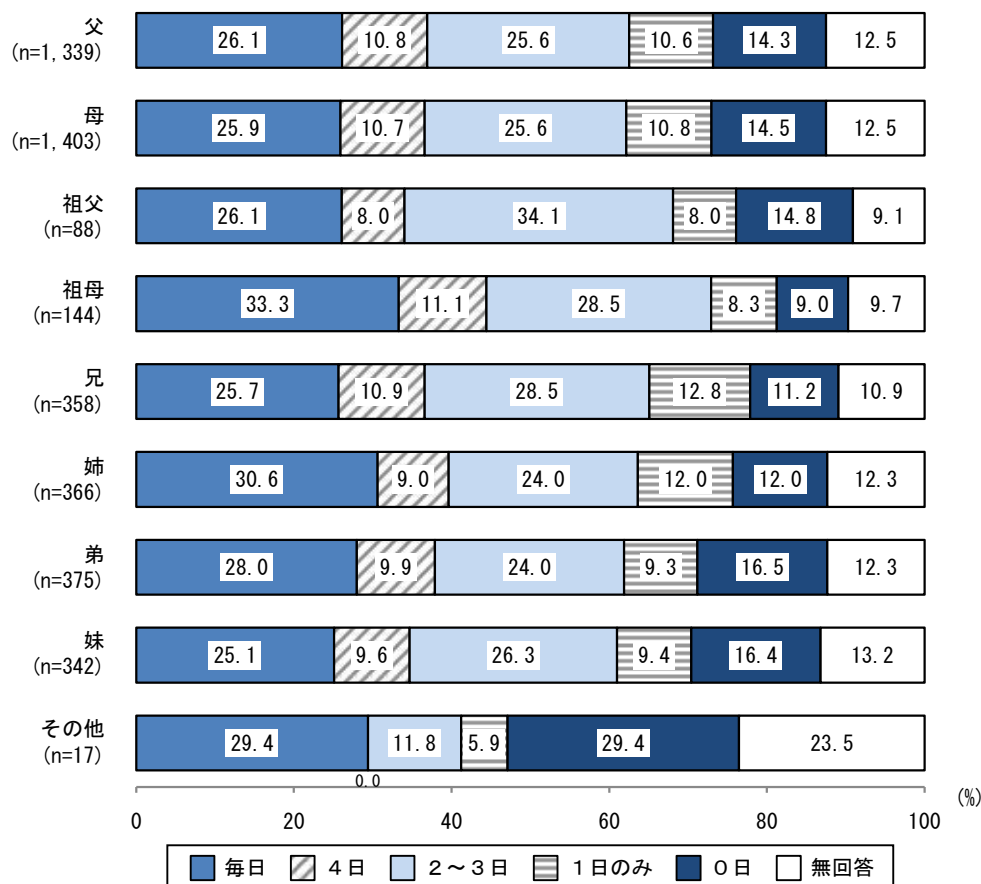
【図1-5①-1 学年別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】



学年別にみると、学年が上がるほど「0日」の割合が低く、放課後を自宅で過ごす割合が高くなっています。(図 1-5①-1)

□ 同居家族別

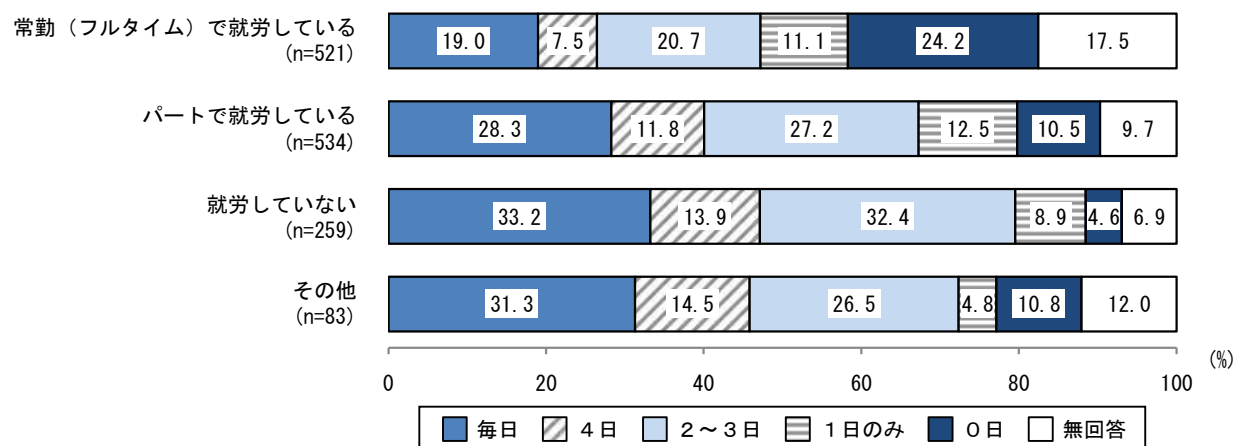
【図1-5①-2 同居家族別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】



同居家族別にみると、自宅で「毎日」過ごす割合は“祖母”で33.3%と最も高くなっています。(図 1-5①-2)

□母親の就労状況別

【図1-5①-3 母親の就労状況別 放課後の時間の過ごし方(自宅)】

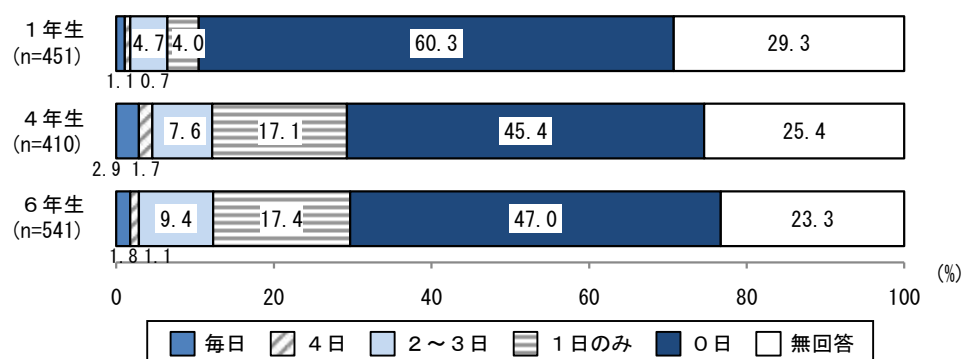


母親の就労状況別にみると、“常勤（フルタイム）で就労している”は「0日」が、“パートで就労している”と“就労していない”は「毎日」がそれぞれ最も多くなっています。（図1-5①-3）

⑤学校内の部活動、校庭開放

□学年別

【図1-5⑤ 学年別 放課後の時間の過ごし方(学校内の部活動、校庭開放)】

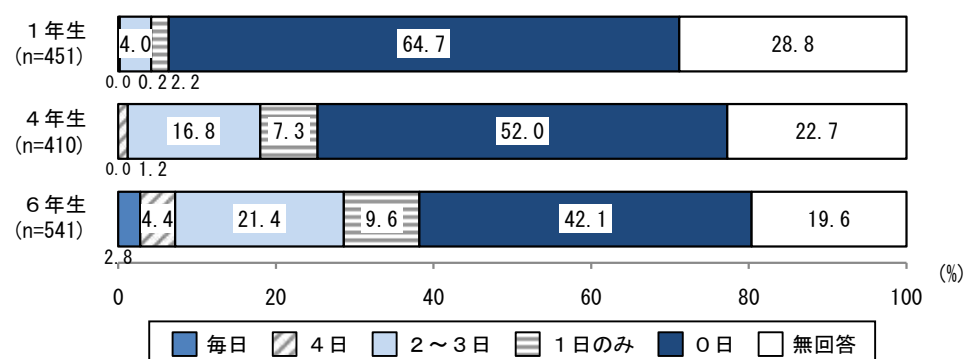


学校内の部活動、校庭開放を学年別にみると、『過ごす』割合（「毎日」～「1日」の合計）は、学年が上がるほど高くなる傾向となっています。（図1-5⑤）

⑥学習塾

□学年別

【図 1-5⑥ 学年別 放課後の時間の過ごし方(学習塾)】

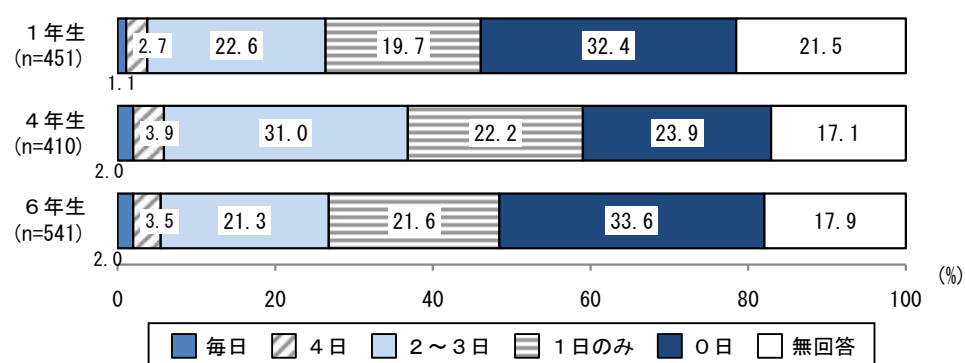


学習塾を学年別にみると、学年が上がるほど『過ごす』割合が高くなる傾向となっています。(図 1-5⑥)

⑦習い事

□学年別

【図 1-5⑦ 学年別 放課後の時間の過ごし方(習い事)】

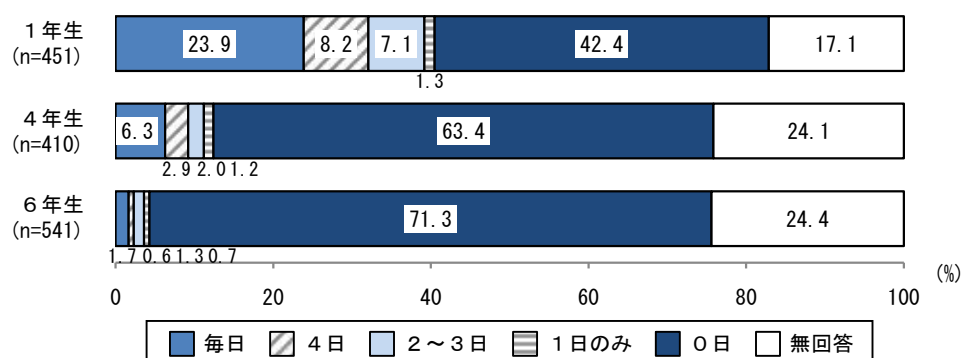


習い事を学年別にみると、『過ごす』割合は“4年生”で59.1%と最も高くなっています。(図 1-5⑦)

⑧学童クラブ事業

□学年別

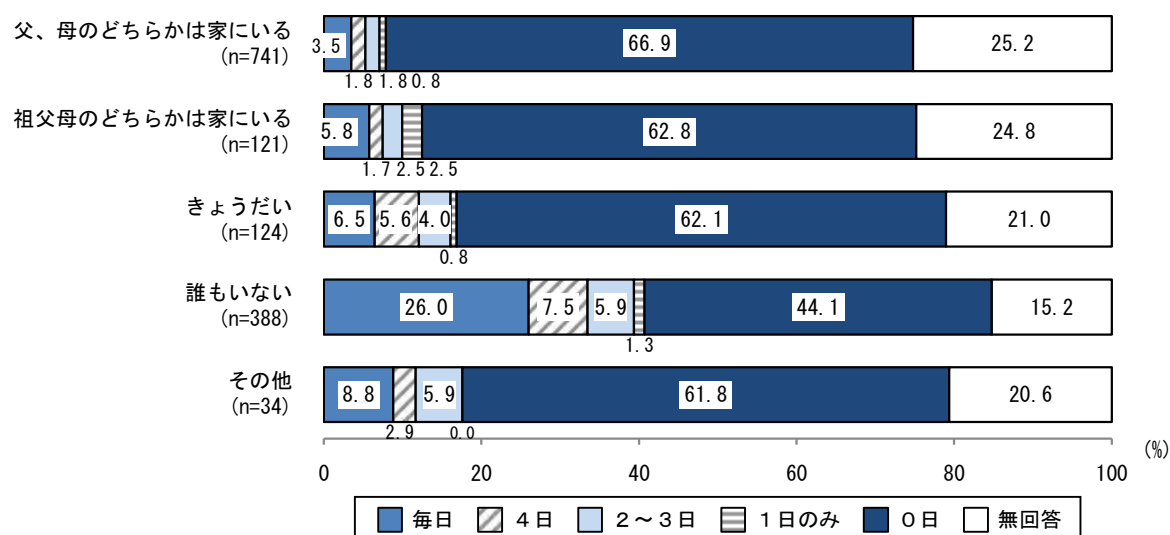
【図 1-5⑧-1 学年別 放課後の時間の過ごし方(学童クラブ事業)】



学童クラブ事業を学年別にみると、『過ごす』割合は“1年生”で40.5%と最も高く、学年が上がるほど割合が低くなる傾向となっています。(図 1-5⑧-1)

□在宅状況別

【図 1-5⑧-2 在宅状況別 放課後の時間の過ごし方(学童クラブ事業)】



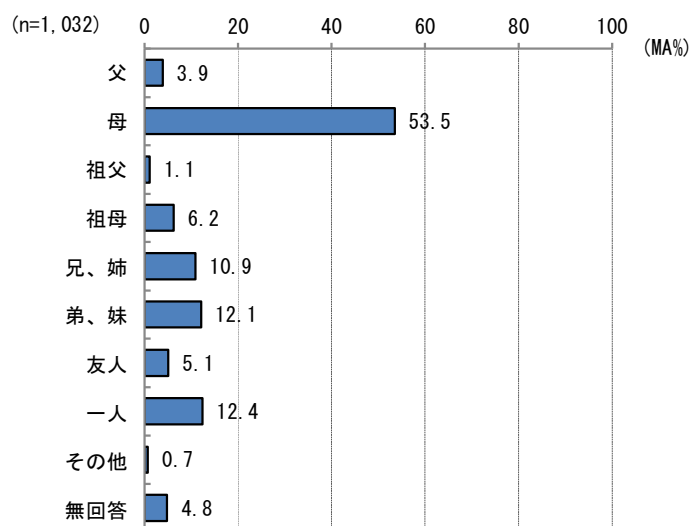
保護者の在宅状況別にみると、“誰もいない”で「毎日」の割合が最も高くなっています。(図 1-5⑧-2)

6. 放課後を一緒に過ごす人

【問5(1)で「①(自宅) ②(公園等の屋外)」 「1~4(毎日~1日)」を選んだ方にお聞きます。】
 問5(2) お子さまは、それぞれどなたと過ごすことが多いですか。(○はそれぞれ1つずつ)

①自宅で一緒に過ごす人

【図1-6① 自宅で一緒に過ごす人】

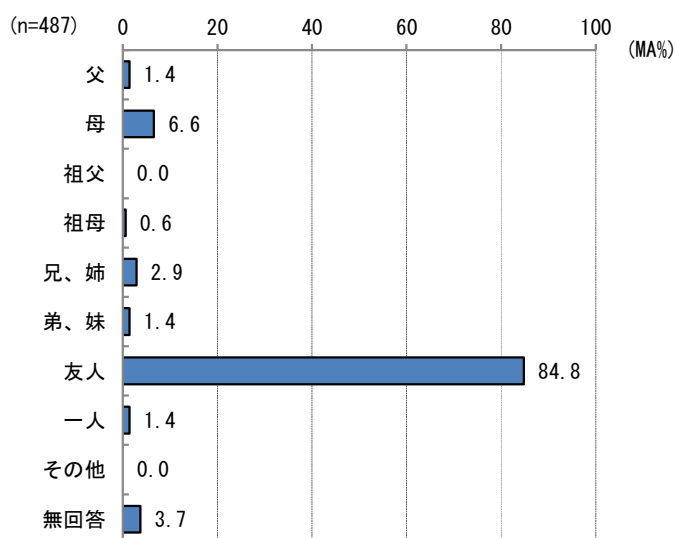


※複数回答として集計している。

自宅で一緒に過ごす人は、「母」が53.5%と最も多く、次いで「一人」が12.4%、「弟、妹」が12.1%、「兄、姉」が10.9%となっています。(図1-6①)

②公園等の屋外

【図1-6② 公園等の屋外で一緒に過ごす人】



※複数回答として集計している。

公園等の屋外で一緒に過ごす人は、「友人」が84.8%と最も多く、次いで「母」が6.6%、「兄、姉」が2.9%となっています。(図1-6②)

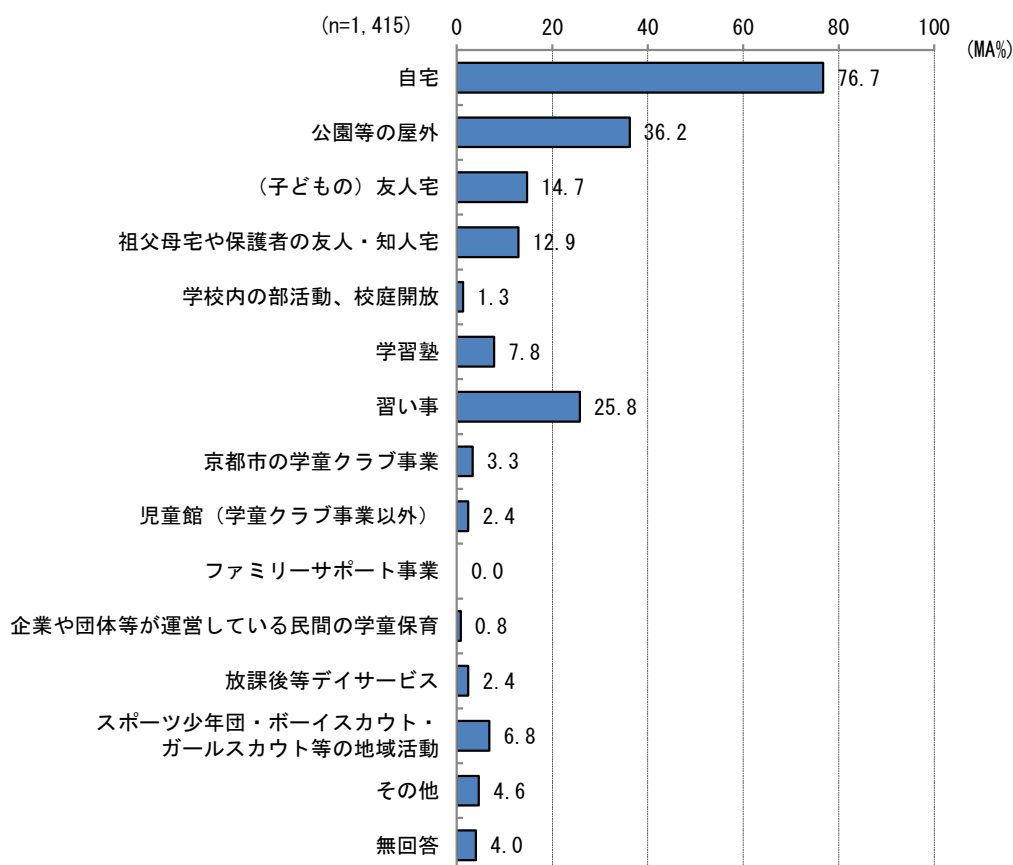
2 お子さまの居場所・遊び場について

1. 土日祝日、長期休業に過ごす場所

問6 お子さまは、土日祝日、長期休業（夏休み・冬休みなど）を、それぞれどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号を記入してください。（複数回答可）

①土曜日に過ごす場所

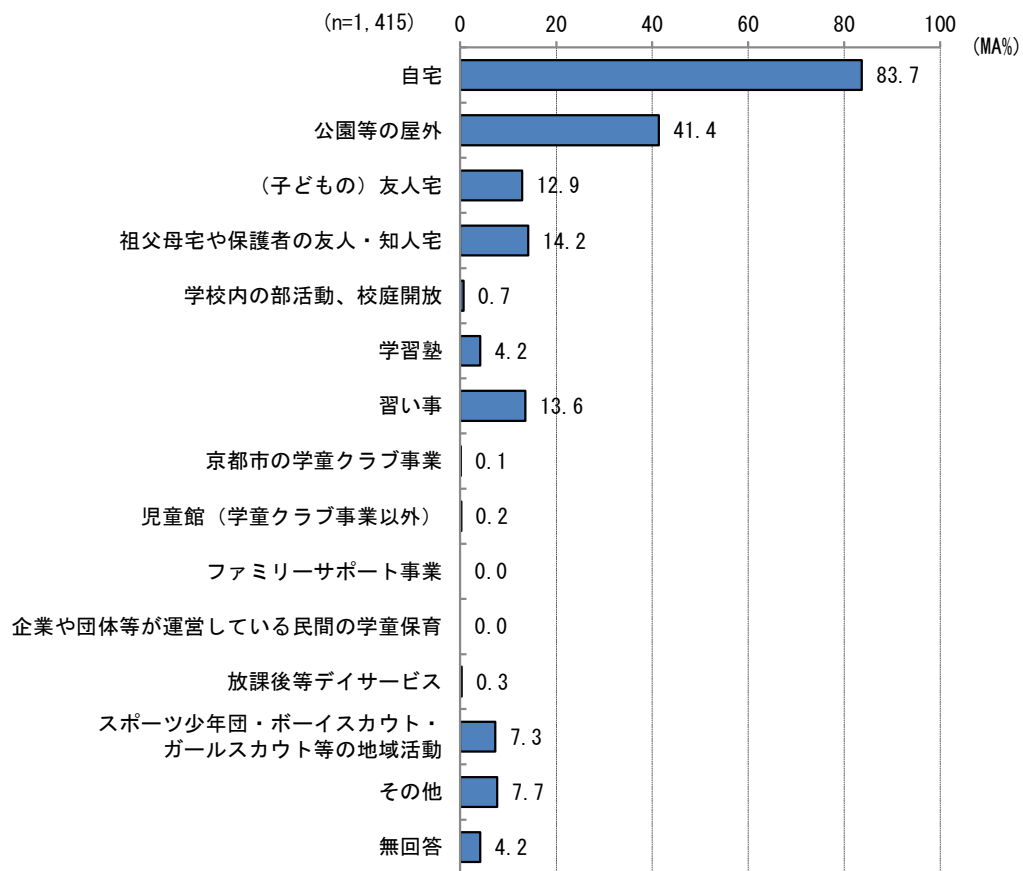
【図2-1① 土曜日に過ごす場所】



土曜日に過ごす場所は、「自宅」が76.7%と最も多く、次いで「公園等の屋外」が36.2%、「習い事」が25.8%、「(子どもの) 友人宅」が14.7%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が12.9%となっています。（図2-1①）

②日曜・祝日に過ごす場所

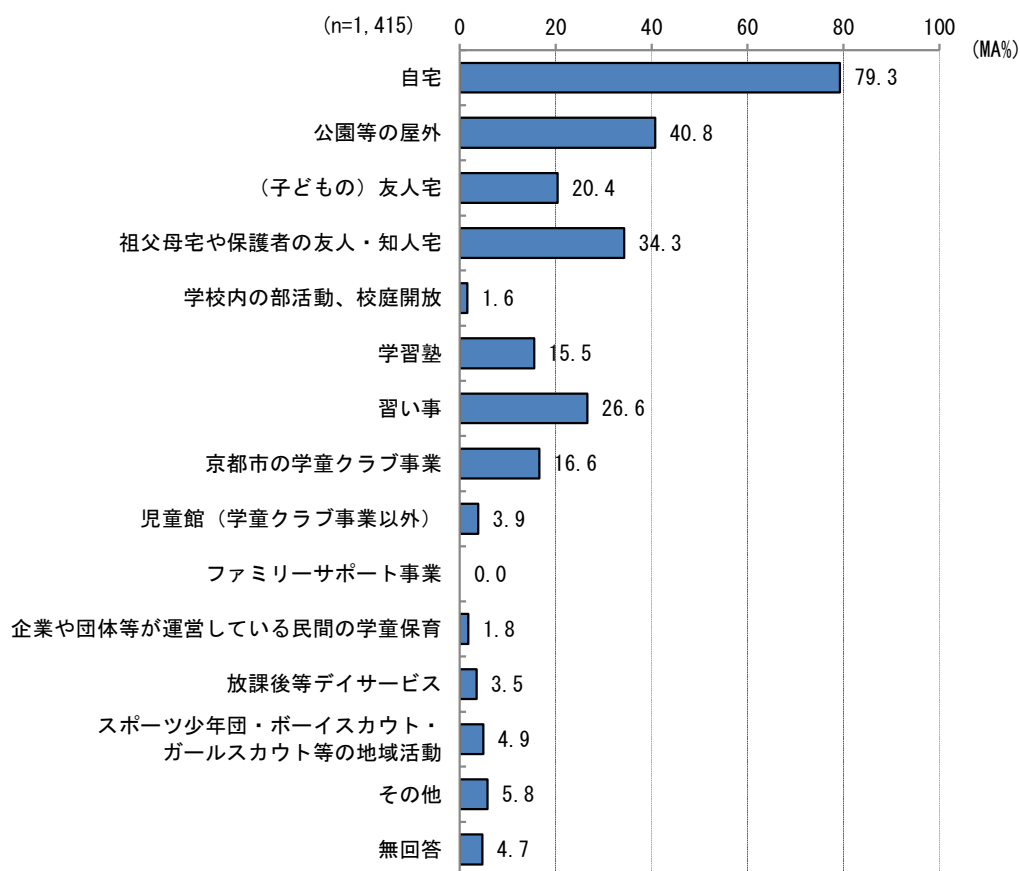
【図2-1② 日曜・祝日に過ごす場所】



日曜・祝日に過ごす場所は、「自宅」が 83.7%と最も多く、次いで「公園等の屋外」が 41.4%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が 14.2%、「習い事」が 13.6%、「(子どもの) 友人宅」が 12.9%となっています。(図 2-1②)

③長期休業中に過ごす場所

【図2-1③ 長期休業中に過ごす場所】

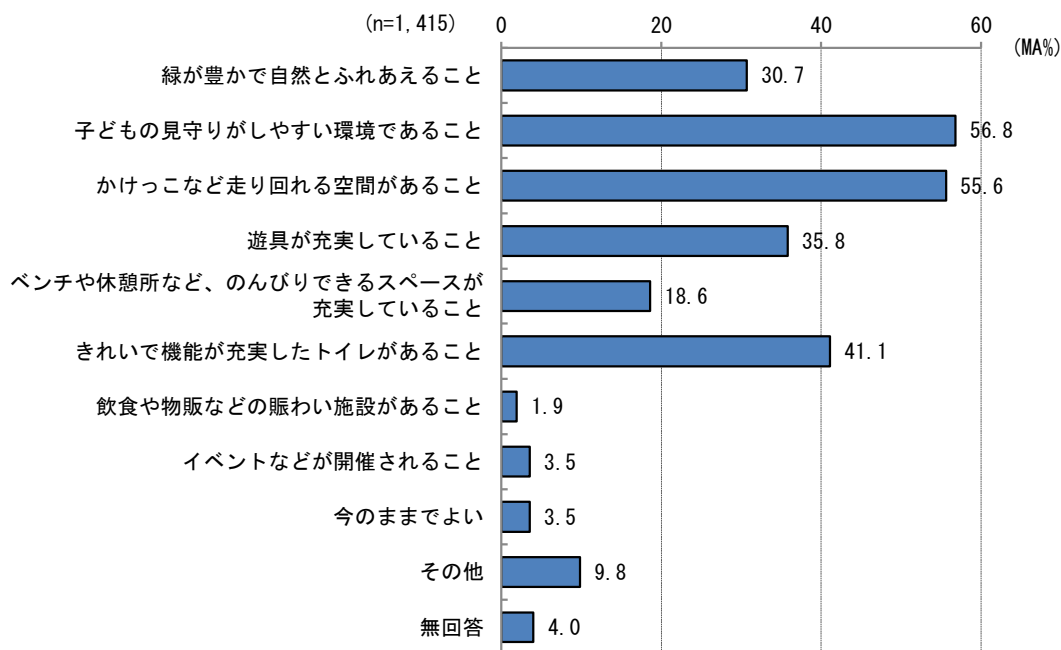


長期休業中に過ごす場所は、「自宅」が 79.3%と最も多く、次いで「公園等の屋外」が 40.8%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が 34.3%、「習い事」が 26.6%、「(子どもの) 友人宅」が 20.4%となっています。(図 2-1③)

2. 近所の公園に対して期待すること

問7 近所の公園に対して、どんなことを期待しますか。(○は3つまで)

【図2-2 近所の公園に対して期待すること】

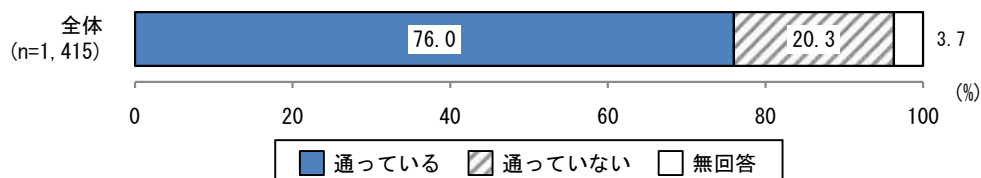


近所の公園に対して期待することは、「子どもの見守りがしやすい環境であること」が56.8%と最も多く、次いで「かけっこなど走り回れる空間があること」が55.6%、「きれいで機能が充実したトイレがあること」が41.1%となっています。(図2-2)

3. 習い事や塾の通い有無

問8(1) お子さまは、現在、習い事や塾に通われていますか。(○を1つ)

【図2-3 習い事や塾の通い有無】



習い事や塾については、「通っている」が76.0%、「通っていない」が20.3%となっています。(図2-3)

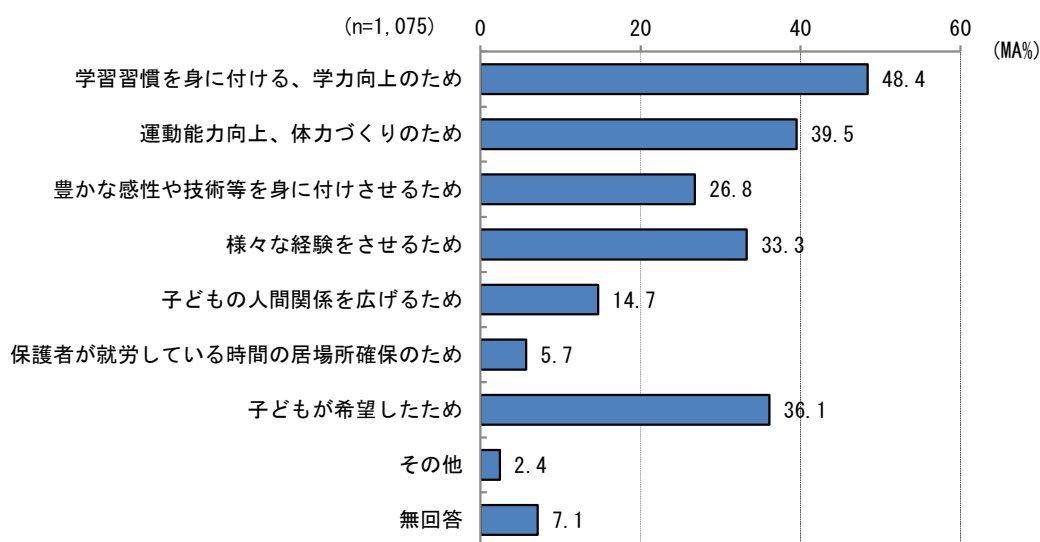
4. 学習塾や習い事に通わせている理由

【問 8 (1) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 8 (2) 平日又は土日祝日に学習塾や習い事に通わせている理由について、あてはまる番号を記入してください。(複数回答可)

①平日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-4① 平日に学習塾や習い事に通わせている理由】



平日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が 48.4%と最も多く、次いで「運動能力向上、体力づくりのため」が 39.5%、「子どもが希望したため」が 36.1%となっています。(図 2-4①)

□学年別

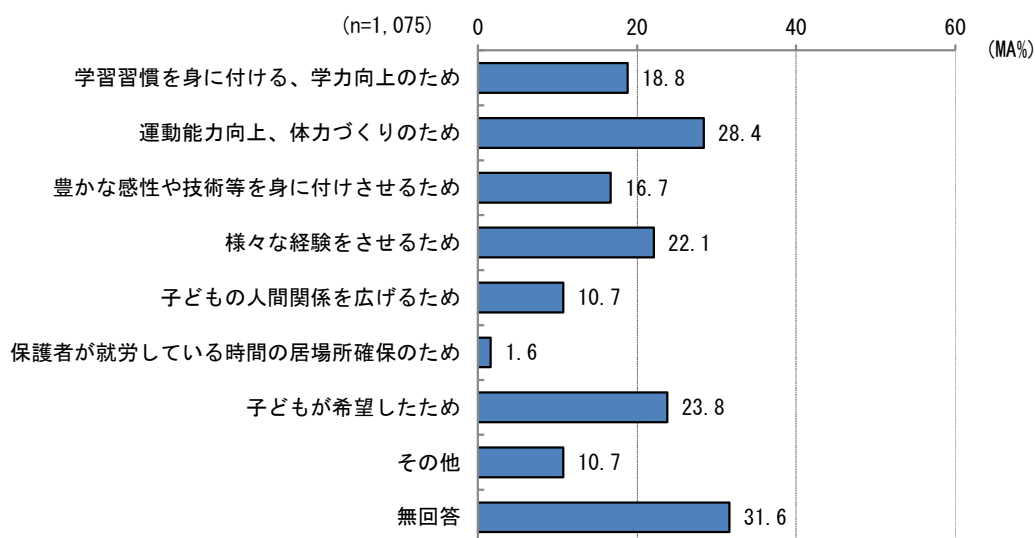
【表 2-4①-1 学年別 平日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	る、学 習 慣 を 上 身 の た め け	く運 動 の 能 力 向 上 、 体 力 づ	身 に か な け な 感 性 や 技 術 等 を	め様 々 な 経 験 を さ せ る た	げ子 ど も の 人 間 関 係 を 広	め時 間 保 護 の 者 が 居 場 所 確 保 し て い た	子 ど も が 希 望 し た た め	そ の 他	(%) 無 回 答
1 年生	328	32.3	48.8	26.2	39.6	16.5	4.9	36.9	2.4	11.9
4 年生	335	51.0	38.5	29.9	36.1	14.3	5.4	37.9	1.5	5.1
6 年生	405	59.5	32.8	24.9	26.2	13.8	6.4	34.3	3.2	4.7

学年別にみると、“1 年生”は「運動能力向上、体力づくりのため」、「4 年生」と“6 年生”では「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が最も多くなっています。(表 2-4①-1)

②土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-4② 土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由】



土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「運動能力向上、体力づくりのため」が28.4%と最も多く、次いで「子どもが希望したため」が23.8%、「様々な経験をさせるため」が22.1%となっています。(図 2-4②)

□学年別

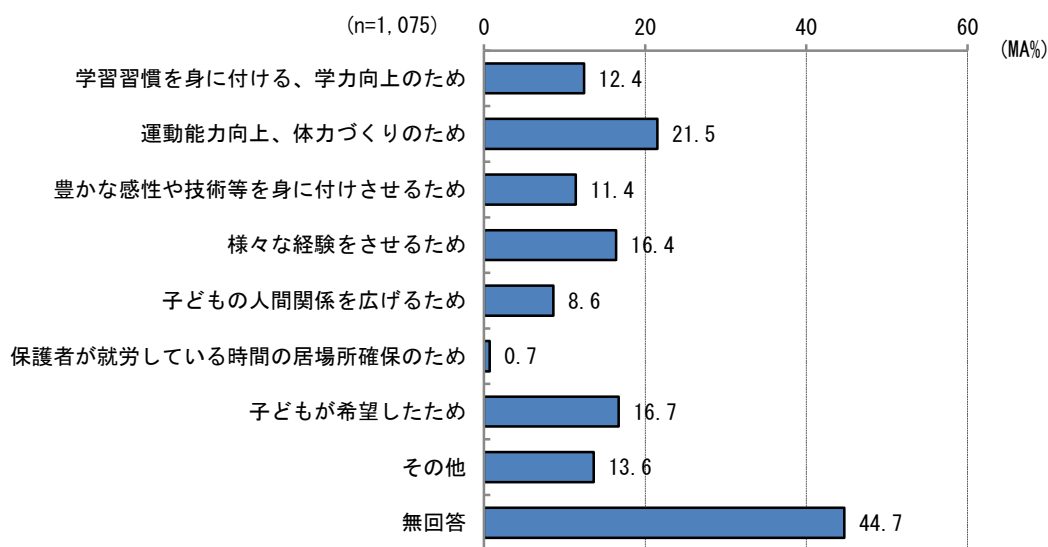
【表 2-4②-1 学年別 土曜日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	る学 習 慣 を 上 身 に 付 け る 学 力 向 上 の た め け	く運 動 の 能 力 向 上 、 体 力 づ く り の た め	身豊 に 付 け な 感 性 や 技 術 等 を	め様 々 な 経 験 を さ せ る た	げ子 ど も の 人 間 関 係 を 広	め時 間 保 護 者 が 就 場 所 確 保 し て い た	子 ど も が 希 望 し た た め	そ の 他	(%) 無 回 答
1年生	328	8.5	29.3	19.5	26.2	9.8	1.2	22.0	10.7	39.0
4年生	335	17.0	34.0	15.8	21.2	12.8	0.9	25.4	9.3	31.3
6年生	405	28.9	22.2	15.1	19.3	9.4	2.2	24.0	12.1	25.9

学年別にみると、“1年生”と“4年生”は「運動能力向上、体力づくりのため」が最も多く、“6年生”は「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が最も多くなっています。(表 2-4②-1)

③日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由

【図2-4③ 日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由】



日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由は、「運動能力向上、体力づくりのため」が21.5%と最も多く、次いで「子どもが希望したため」が16.7%、「様々な経験をさせるため」が16.4%となっています。(図2-4③)

□学年別

【表2-4③-1 学年別 日曜・祝日に学習塾や習い事に通わせている理由】

	n	る、学 習 慣 を 身 に 付 け る 学 力 向 上 の た め に	く運 動 の 能 力 向 上 、 体 力 づ く り	身 に 付 け な い 感 性 や 技 術 等 を	め様 々 な 経 験 を さ せ る た め	げ子 ど も の 人 間 関 係 を 広 げ る た め	め時 間 保 護 の 者 が 居 場 所 確 保 し て い る	子 ど も が 希 望 し た た め	そ の 他	(%) 無 回 答
1年生	328	4.6	21.3	10.7	15.2	6.7	0.3	12.5	14.0	52.7
4年生	335	11.0	26.6	12.8	20.3	11.6	0.3	18.5	11.0	45.4
6年生	405	20.0	17.3	10.9	14.1	7.4	1.2	18.5	15.3	37.8

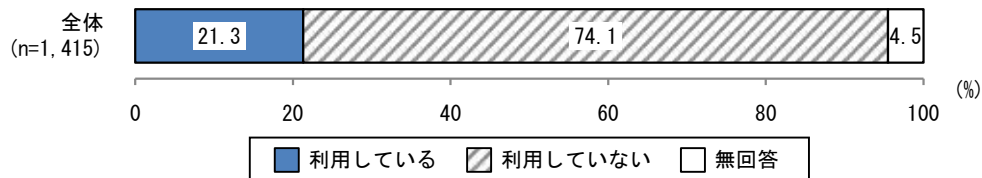
学年別をみると、“1年生”と“4年生”は「運動能力向上、体力づくりのため」が最も多く、“6年生”は「学習習慣を身に付ける、学力向上のため」が最も多くなっています。(表2-4③-1)

3 京都市の学童クラブ事業について

1. 学童クラブの利用有無

問9(1) お子さまは、現在、学童クラブを利用していますか。(○を1つ)

【図3-1 学童クラブの利用有無】



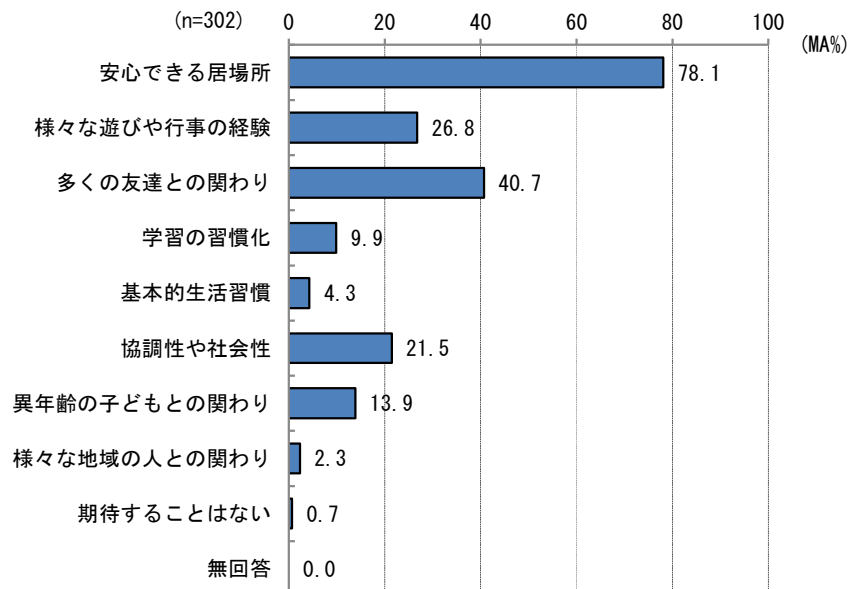
学童クラブの利用有無は、「利用している」が21.3%、「利用していない」が74.1%となっています。(図3-1)

2. 学童クラブ事業に期待していること

【問9(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問9(2) 学童クラブ事業に期待していることは何ですか。(○は2つまで)

【図3-2 学童クラブ事業に期待していること】



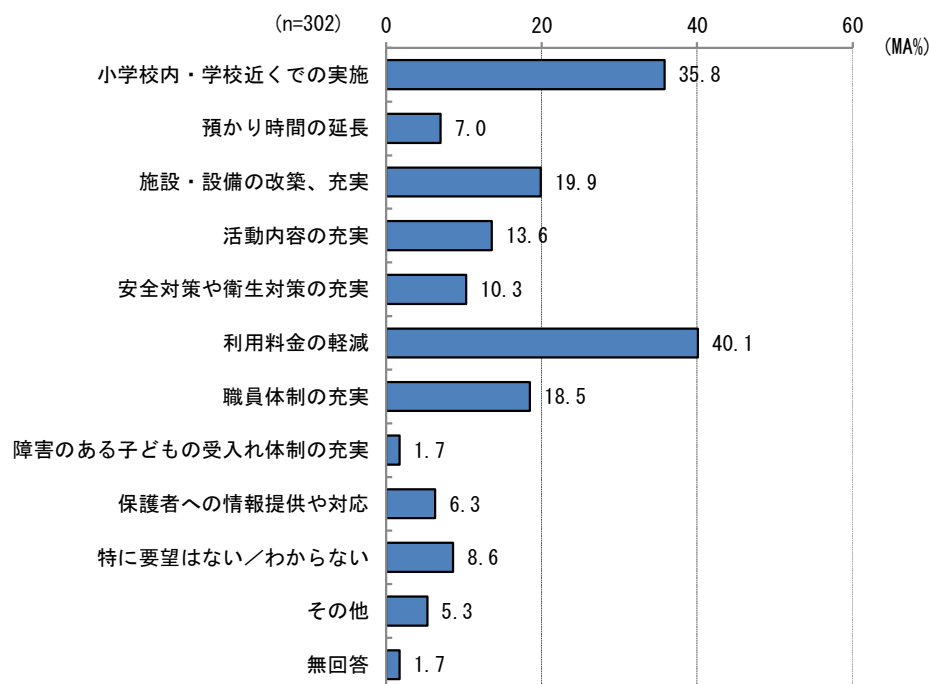
学童クラブ事業に期待していることは、「安心できる居場所」が78.1%と最も多く、次いで「多くの友達との関わり」が40.7%、「様々な遊びや行事の経験」が26.8%となっています。(図3-2)

3. 利用している京都市の学童クラブ事業に対する要望

【問 9 (1) で 1. を選んだ方にお聞きします。】

問 9 (3) 利用している京都市の学童クラブ事業に対する要望をお聞かせください。
(○は 2 つまで)

【図3-3 利用している京都市の学童クラブ事業に対する要望】



利用している京都市の学童クラブ事業に対する要望は、「利用料金の軽減」が 40.1%と最も多く、次いで「小学校内・学校近くでの実施」が 35.8%、「施設・設備の改築、充実」が 19.9%、「職員体制の充実」が 18.5%となっています。(図 3-3)

□学年別

【表3-3-1 学年別 学童クラブ事業に対する要望】

	n	の小学校内・学校近くで	預かり時間の延長	施設・設備の改築、充実	活動内容の充実	安全対策や衛生対策の充実	利用料金の軽減	職員体制の充実	障害のある子どもの受入れ体制の充実	保護者への情報提供や対応	特に要望はない／わからない	その他	無回答
1 年生	208	35.6	7.2	19.2	15.4	10.1	41.3	18.3	1.0	7.7	7.2	4.8	2.4
4 年生	63	39.7	6.3	19.0	4.8	9.5	39.7	14.3	3.2	3.2	12.7	9.5	0.0
6 年生	26	30.8	7.7	30.8	15.4	11.5	30.8	26.9	3.8	0.0	11.5	0.0	0.0

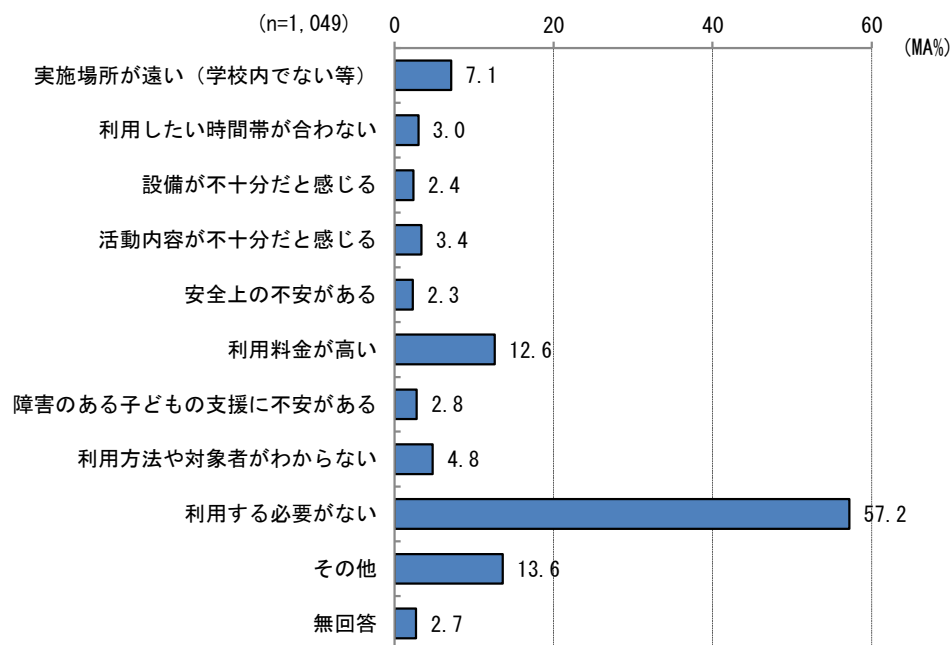
学年別にみると、いずれの学年も「利用料金の軽減」が多くなっています。また“4年生”では「小学校内・学校近くでの実施」、「6年生」では「小学校内・学校近くでの実施」と「施設・設備の改築、充実」も多くなっています。(表 3-3-1)

4. 京都市の学童クラブ事業を利用していない理由

【問 9 (1) で 2. を選んだ方にお聞きします。】

問 9 (4) 京都市の学童クラブ事業を利用していない理由をご回答ください。(○は2つまで)

【図3-4 京都市の学童クラブ事業を利用していない理由】



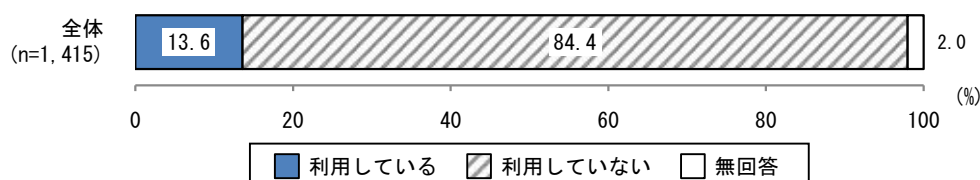
京都市の学童クラブ事業を利用していない理由は、「利用する必要がある」が 57.2%と最も多く、次いで「利用料金が低い」が 12.6%、「実施場所が遠い（学校内でない等）」が 7.1%となっています。（図 3-4）

4 京都市の放課後まなび教室について

1. 放課後まなび教室の利用有無

問10(1) お子さまは、現在、放課後まなび教室を利用していますか。(○を1つ)

【図4-1 放課後まなび教室の利用有無】



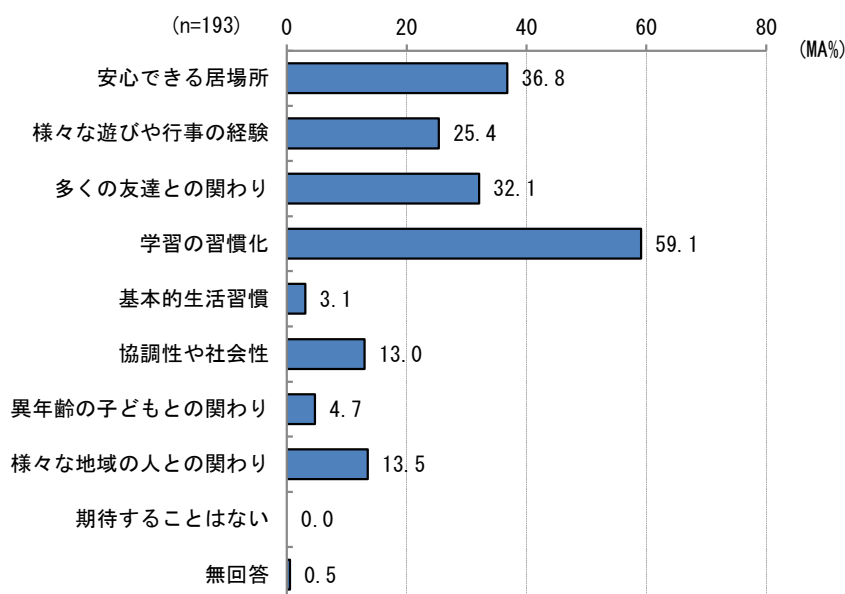
放課後まなび教室の利用有無は、「利用している」が13.6%、「利用していない」が84.4%となっています。(図4-1)

2. 放課後まなび教室に期待していること

【問10(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問10(2) 放課後まなび教室に期待していることは何ですか。(○は2つまで)

【図4-2 放課後まなび教室に期待していること】



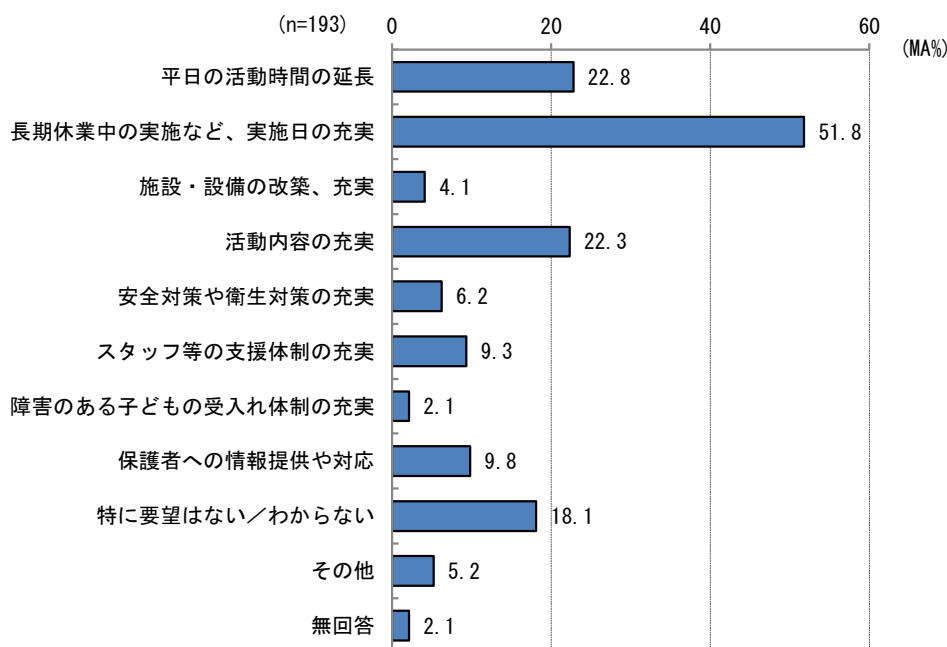
放課後まなび教室に期待していることは、「学習の習慣化」が59.1%と最も多く、次いで「安心できる居場所」が36.8%、「多くの友達との関わり」が32.1%となっています。(図4-2)

3. 利用している放課後まなび教室に対する要望

【問10(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問10(3) 利用している放課後まなび教室に対する要望をご回答ください。(○は2つまで)

【図4-3 利用している放課後まなび教室に対する要望】



利用している放課後まなび教室に対する要望は、「長期休業中の実施など、実施日の充実」が51.8%と最も多く、次いで「平日の活動時間の延長」が22.8%、「活動内容の充実」が22.3%となっています。(図4-3)

□学年別

【表4-3-1 学年別 利用している放課後まなび教室に対する要望】

	n	平日の活動時間の延長	ど、長期休業中の実施など、実施日の充実	施設・設備の改築、充実	活動内容の充実	安全対策や衛生対策の充実	スタッフ等の支援体制の充実	障害のある子どもの受入れ体制の充実	保護者への情報提供や対応	特に要望はない／わからない	その他	無回答
1年生	106	29.2	50.9	4.7	18.9	7.5	5.7	1.9	12.3	18.9	5.7	0.9
4年生	57	8.8	47.4	1.8	24.6	5.3	14.0	1.8	8.8	19.3	5.3	3.5
6年生	26	26.9	69.2	7.7	30.8	0.0	11.5	3.8	3.8	11.5	3.8	3.8

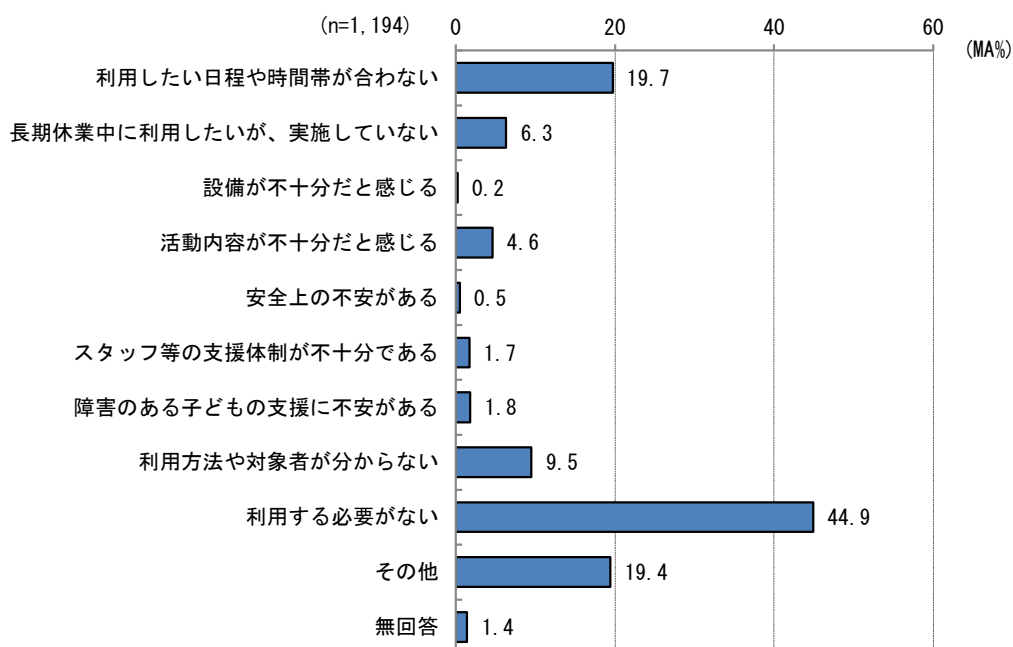
学年別にみると、いずれの学年も「長期休業中の実施など、実施日の充実」が最も多くなっています。(表4-3-1)

4. 放課後まなび教室を利用していない理由

【問10(1)で2. を選んだ方にお聞きします。】

問10(4) 放課後まなび教室を利用していない理由をご回答ください。(〇は2つまで)

【図4-4 放課後まなび教室を利用していない理由】



放課後まなび教室を利用していない理由は、「利用する必要がある」が44.9%と最も多く、次いで「利用したい日程や時間帯が合わない」が19.7%、「利用方法や対象者が分からない」が9.5%となっています。(図4-4)

5 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室について

1. 学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方の利用有無

問11(1) お子さまは、現在、学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方を利用していますか。(○を1つ)

【図5-1 学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方の利用有無】



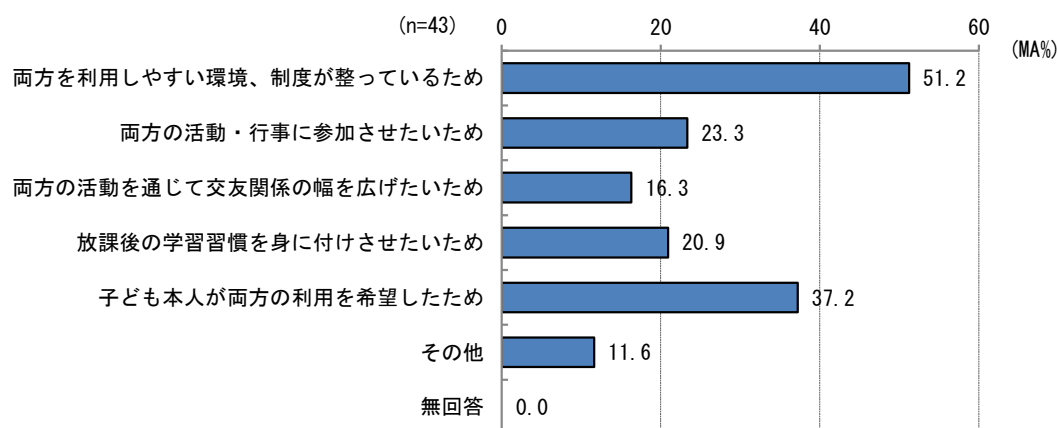
学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方の利用有無は、「両方とも利用している」が3.0%、「片方だけ利用している」が29.3%、「どちらも利用していない」が65.4%となっています。(図5-1)

2. 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方を利用している理由

【問11(1)で、1.を選んだ方にお聞きします。】

問11(2) 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用している理由をご回答ください。(○は2つまで)

【図5-2 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方を利用している理由】



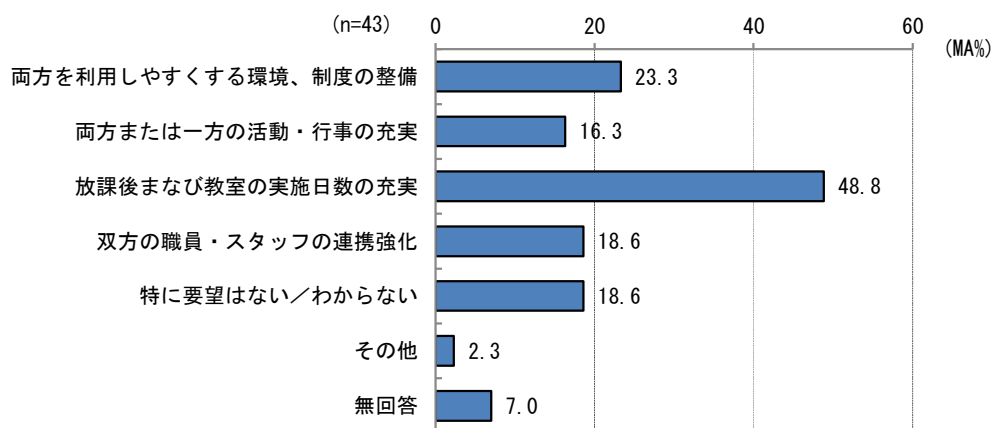
京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方を利用している理由は、「両方を利用しやすい環境、制度が整っているため」が51.2%と最も多く、次いで「子ども本人が両方の利用を希望したため」が37.2%、「両方の活動・行事に参加させたいため」が23.3%となっています。(図5-2)

3. 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用する際の要望

【問11(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問11(3) 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用することにあたっての要望があればご回答ください。(○は2つまで)

【図5-3 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用する際の要望】



京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用することにあたっての要望は、「放課後まなび教室の実施日数の充実」が48.8%と最も多く、次いで「両方を利用しやすいとする環境、制度の整備」が23.3%となっています。(図5-3)

□学年別

【表5-3-1 学年別 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を両方利用する際の要望】

	n	両方を利用しやすいとする環境、制度の整備	両方または一方の活動・行事の充実	放課後まなび教室の実施日数の充実	双方の職員・スタッフの連携強化	特に要望はない／わからない	その他	無回答
1年生	32	28.1	9.4	56.3	18.8	18.8	3.1	3.1
4年生	4	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
6年生	5	20.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0

学年別にみると、“1年生”と“6年生”は「放課後まなび教室の実施日数の充実」、「4年生」は「両方または一方の活動・行事の充実」が最も多くなっています。(表5-3-1)

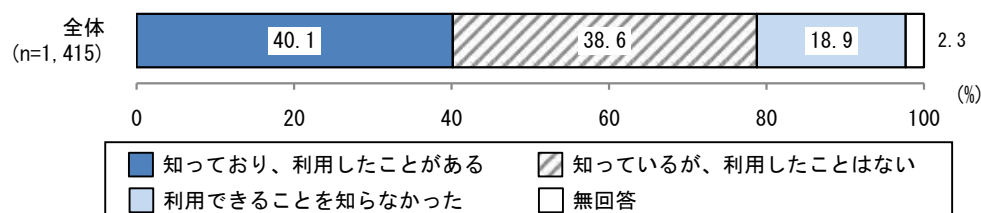
6 京都市の児童館(学童クラブ事業以外での利用)について

1. 児童館の利用条件の認知度

問12(1) 児童館は、18歳未満の児童とその保護者等なら誰でも利用できる施設ですが、そのことをご存じですか。(○を1つ)

※学童クラブ事業以外に、日常の自由遊びのためのスペース開放、将棋や卓球等のクラブ活動及び行事活動等の子どもを育成する活動を行っています。

【図6-1 児童館の利用条件の認知度】



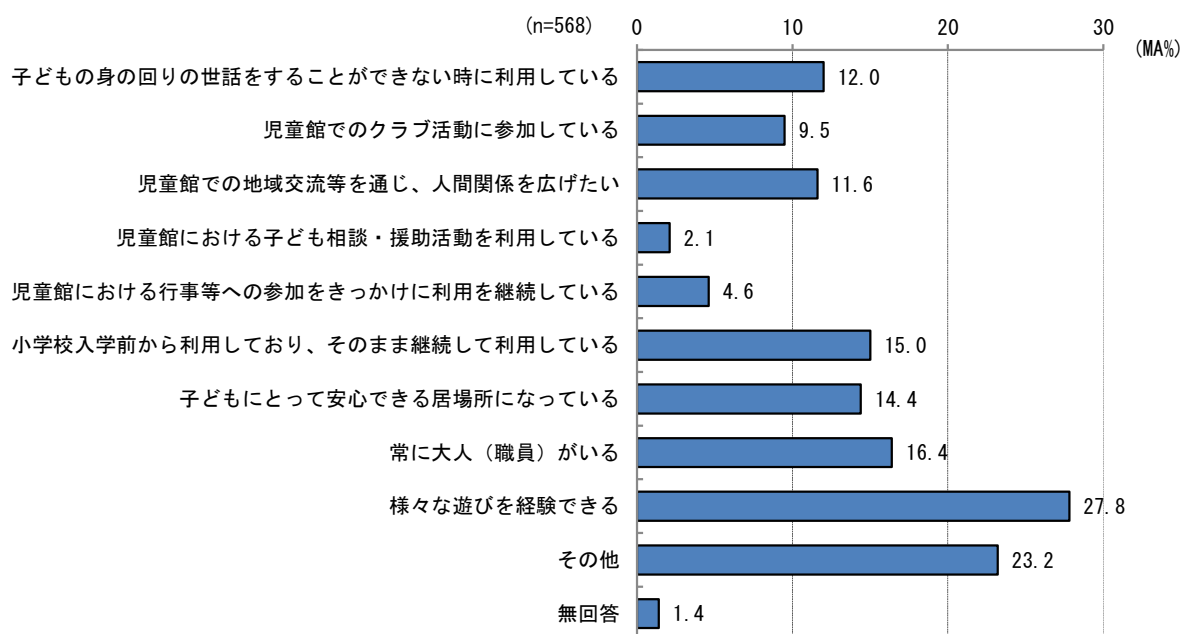
児童館の利用条件の認知度は、「知っている、利用したことがある」が40.1%、「知っているが、利用したことはない」が38.6%、「利用できることを知らなかった」が18.9%となっています。(図6-1)

2. 児童館を利用している理由

【問12(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問12(2) 児童館を利用している理由をお答えください。(○は2つまで)

【図6-2 児童館を利用している理由】



児童館を利用している理由は、「様々な遊びを経験できる」が27.8%と最も多く、次いで「常に大人（職員）がいる」が16.4%、「小学校入学前から利用しており、そのまま継続して利用している」が15.0%、「子どもにとって安心できる居場所になっている」が14.4%となっています。（図6-2）

□学年別

【表6-2-1 学年別 児童館を利用している理由】

	n	子どもの身の回りの世話をすることができない時に利用している	児童館でのクラブ活動に参加している	児童館での地域交流等を通じ、人間関係を広げたい	児童館における子ども相談・援助活動を利用している	児童館における行事等への参加をきっかけに利用を継続している	小学校入学前から利用しており、そのまま継続して利用している	子どもにとって安心できる居場所になっている	常に大人（職員）がいる	様々な遊びを経験できる	その他	無回答
1年生	199	11.6	10.6	14.1	2.0	5.0	18.6	15.6	14.6	31.2	18.6	1.5
4年生	161	14.9	12.4	7.5	4.3	6.2	16.1	9.9	15.5	23.0	28.0	1.2
6年生	201	10.0	6.5	12.4	0.5	3.0	10.9	16.9	18.4	29.4	22.9	1.5

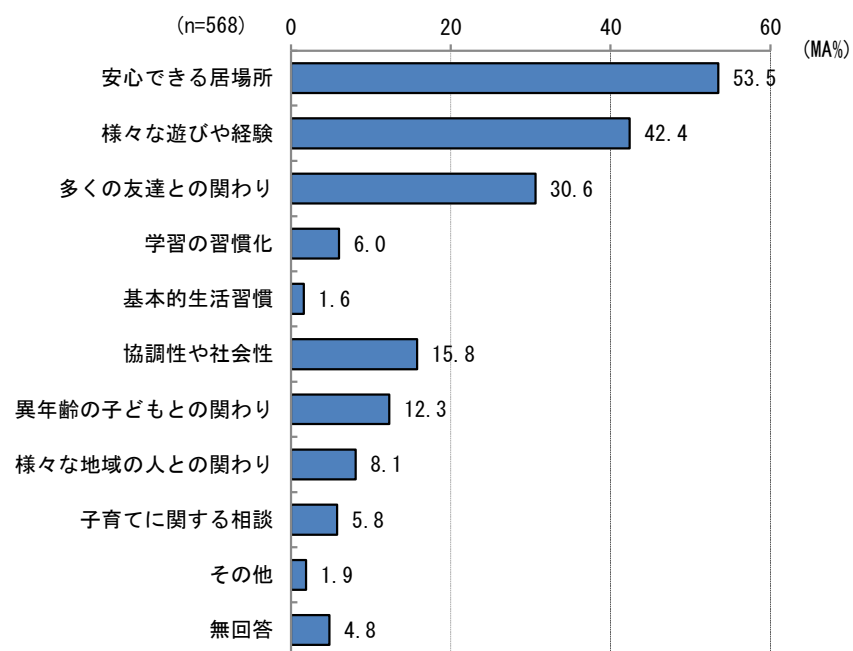
学年別にみると、いずれの学年も「様々な遊びを経験できる」が最も多くなっています。（表6-2-1）

3. 児童館での活動に期待すること

【問12(1)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問12(3) 児童館での活動に期待することは何ですか。(〇は2つまで)

【図6-3 児童館での活動に期待すること】



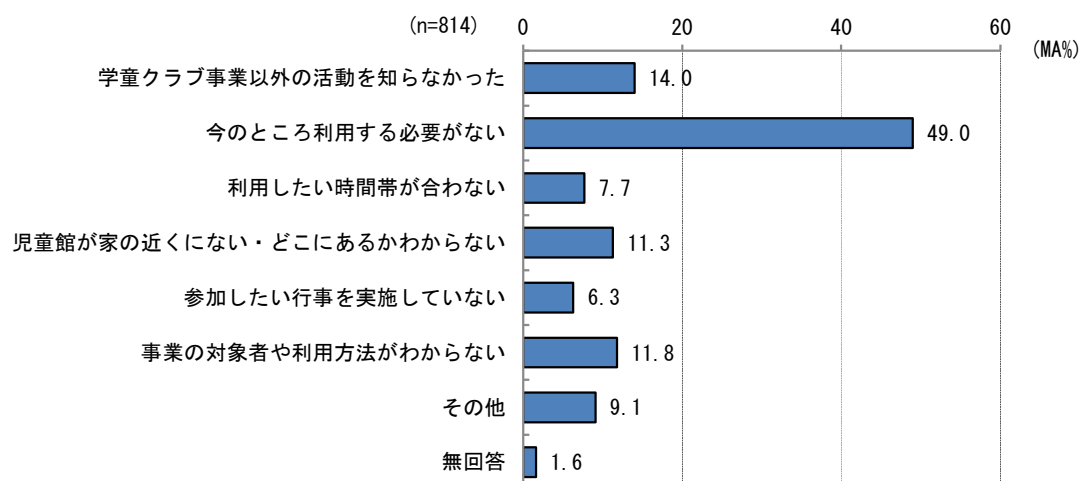
児童館での活動に期待することは、「安心できる居場所」が53.5%と最も多く、次いで「様々な遊びや経験」が42.4%、「多くの友達との関わり」が30.6%となっています。(図6-3)

4. 児童館を利用していない理由

【問12(1)で2. 3. を選んだ方にお聞きします。】

問12(4) 児童館を利用していない理由は何ですか。(〇は2つまで)

【図6-4 児童館を利用していない理由】



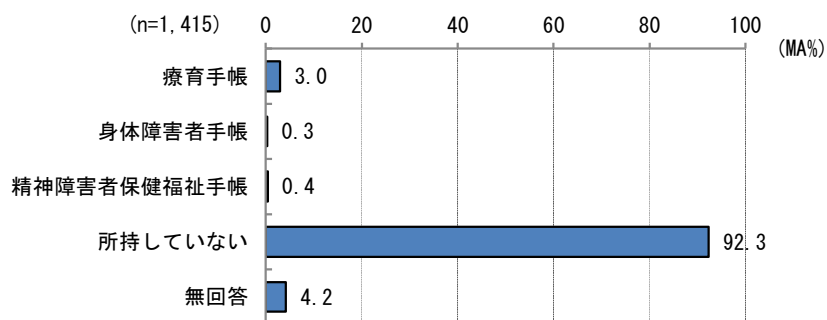
児童館を利用していない理由は、「今のところ利用する必要がある」が49.0%と最も多く、次いで「学童クラブ事業以外の活動を知らなかった」が14.0%、「事業の対象者や利用方法がわからない」が11.8%、「児童館が家の近くにない・どこにあるかわからない」が11.3%となっています。(図6-4)

7 放課後等デイサービスについて

1. 子どもの手帳所持状況

問13(1) お子さまの手帳所持状況について、該当するものをご回答ください。(複数回答可)

【図7-1 子どもの手帳所持状況】



子どもの手帳所持状況は、「療育手帳」が3.0%、「身体障害者手帳」が0.3%、「精神障害者保健福祉手帳」が0.4%、「所持していない」が92.3%となっています。(図7-1)

2. 放課後等デイサービスの利用有無

問13(2) お子さまは、現在、放課後等デイサービスを利用していますか。(○を1つ)

【図7-2 放課後等デイサービスの利用有無】



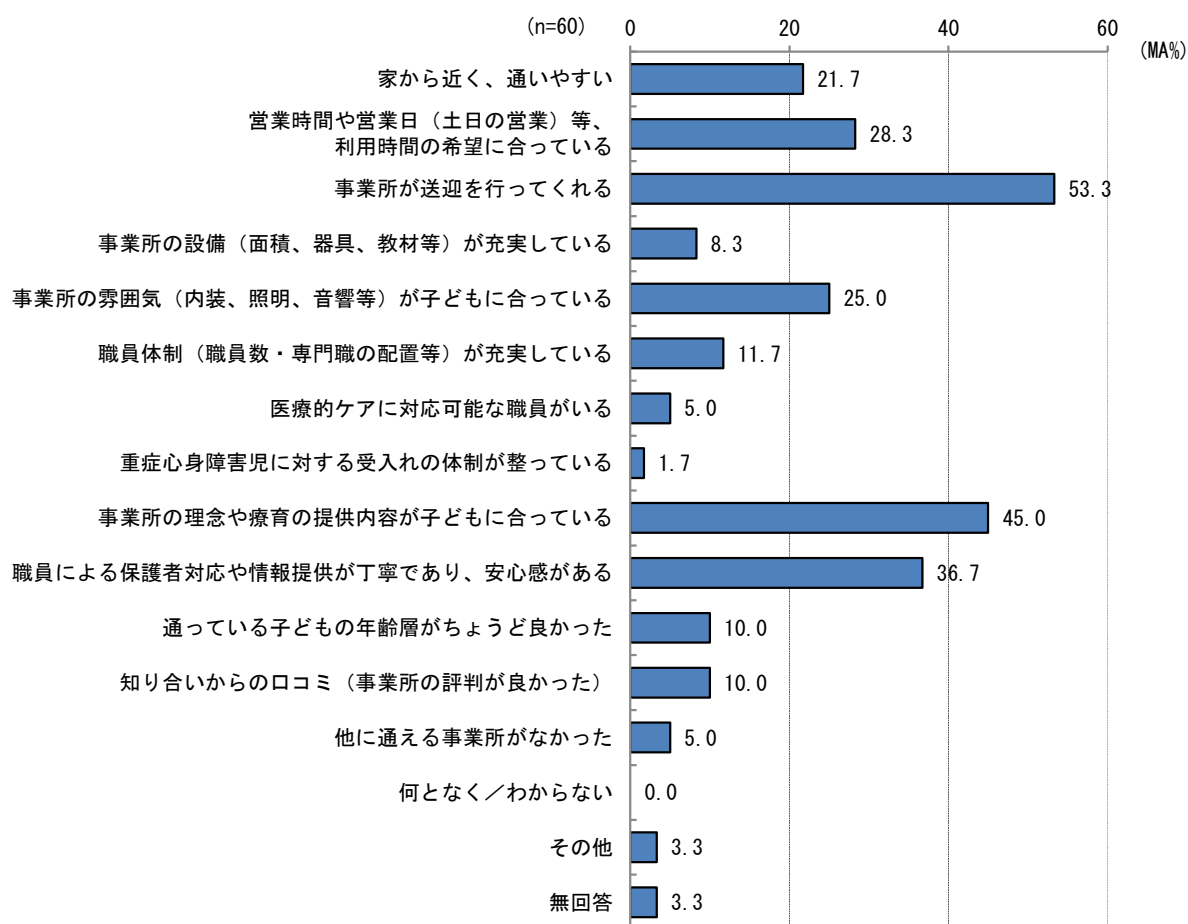
放課後等デイサービスの利用有無は、「利用している」が4.2%、「利用していない」が89.3%となっています。(図7-2)

3. 現在通っている事業所を選んだ理由

【問13(2)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問13(3) 現在通っている事業所を選んだ理由をご回答ください。(〇は3つまで)

【図7-3 現在通っている事業所を選んだ理由】



現在通っている事業所を選んだ理由は、「事業所が送迎を行ってくれる」が53.3%と最も多く、次いで「事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている」が45.0%、「職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある」が36.7%となっています。（図7-3）

□母親の就労状況別

【表7-3-1 母親の就労状況別 現在通っている事業所を選んだ理由】

	n	家から近く、通しやすい	営業時間や営業日（土日の営業）等、利用時間の希望に合っている	事業所が送迎を行ってくれる	事業所の設備（面積、器具、教材等）が充実している	事業所の雰囲気（内装、照明、音響等）が子どもに合っている	職員体制（職員数・専門職の配置等）が充実している	医療的ケアに対応可能な職員がいる	重症心身障害児に対する受入れの体制が整っている	事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている	職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある	通っている子どもの年齢層がちょうど良かった	知り合いからの口コミ（事業所の評判が良かった）	他に通える事業所がなかった	何となく／わからない	その他	無回答
常勤（フルタイム）で就労している	15	26.7	20.0	53.3	13.3	26.7	20.0	6.7	0.0	53.3	33.3	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7
パートで就労している	23	13.0	39.1	65.2	8.7	30.4	13.0	0.0	0.0	52.2	39.1	13.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0
就労していない	18	27.8	27.8	44.4	5.6	22.2	5.6	11.1	5.6	33.3	27.8	11.1	27.8	5.6	0.0	0.0	5.6
その他	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

母親の就労状況別にみると、“その他”を除く就労状況で「事業所が送迎を行ってくれる」が最も多くなっています。また、“常勤（フルタイム）で勤務している”では「事業所の理念や療育の提供内容が子どもに合っている」も多くなっています。（表 7-3-1）

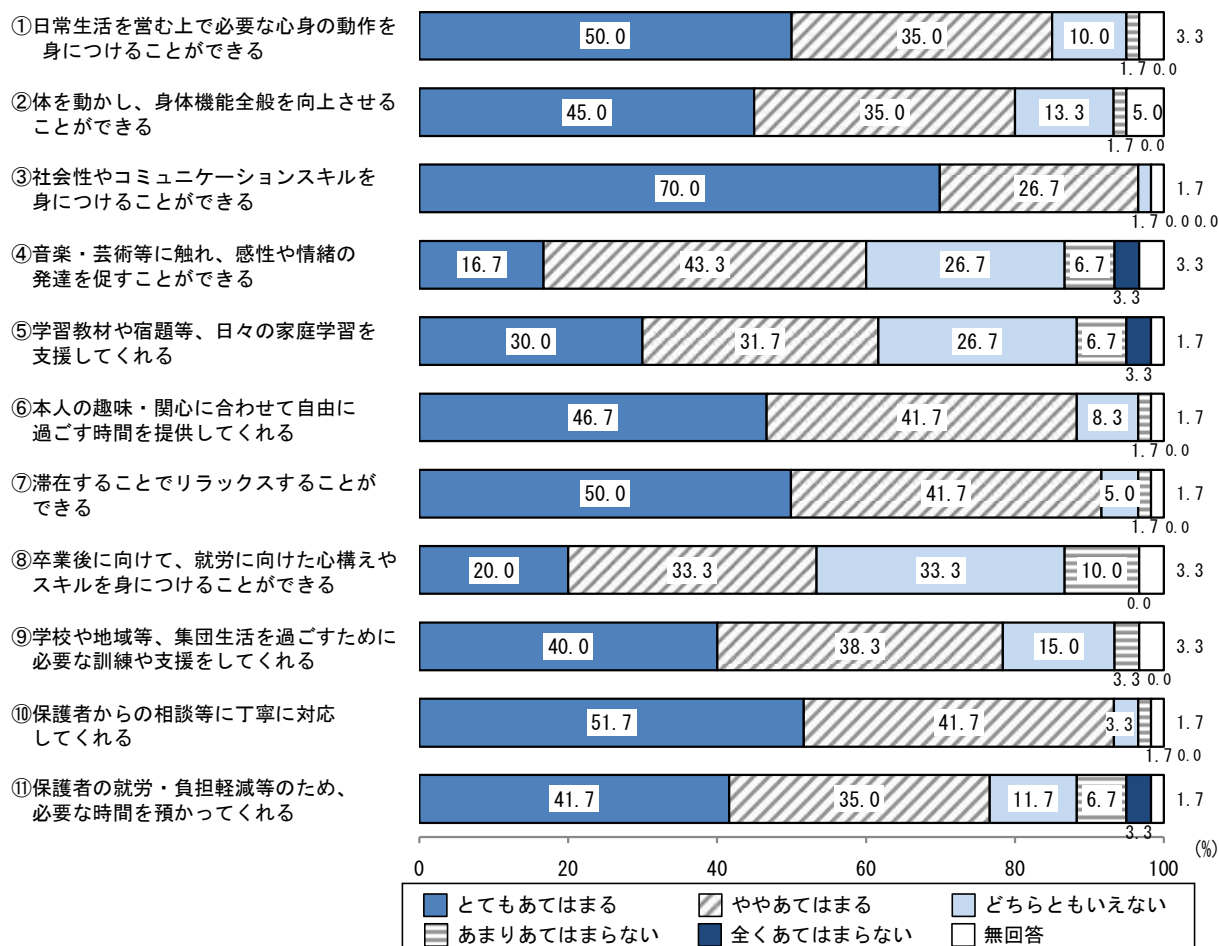
4. 放課後等デイサービスに求める要素

【問13(2)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問13(4) 放課後等デイサービスを利用するうえで、求める要素についてご回答ください。
(○はそれぞれ1つつつ)

【図7-4 放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素】

(n=60)



放課後等デイサービスを利用するうえで求める要素について、「とてもあてはまる」割合が多いのは、〔③社会性やコミュニケーションスキルを身につけることができる〕

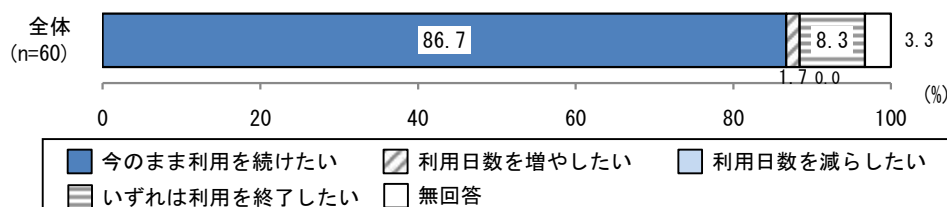
(70.0%)、〔⑩保護者からの相談等に丁寧に対応してくれる〕(51.7%)、〔①日常生活を営む上で必要な心身の動作を身につけることができる〕(50.0%)、〔⑦滞在することでリラックスすることができる〕(50.0%) となっています。(図7-4)

5. 放課後等デイサービスの今後の利用意向

【問13(2)で1. を選んだ方にお聞きします。】

問13(5) 放課後等デイサービスの今後の利用意向についてご回答ください。(○は1つ)

【図7-5 放課後等デイサービスの今後の利用意向】



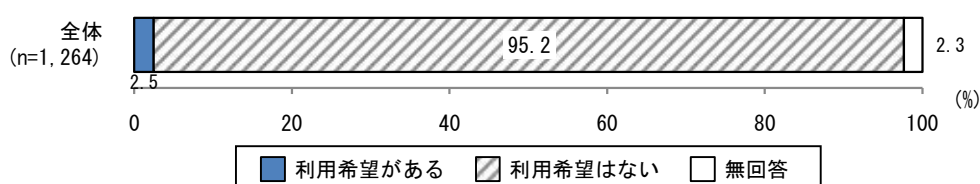
放課後等デイサービスを現在利用している方の今後の利用意向は、「今のまま利用を続けたい」が86.7%と最も多く、次いで「いずれは利用を終了したい」が8.3%、「利用日数を増やしたい」が1.7%となっています。(図7-5)

6. 放課後等デイサービスの利用希望

【問13(2)で2. を選んだ方にお聞きします。】

問13(6) 放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(○は1つ)

【図7-6 放課後等デイサービスの今後の利用希望】



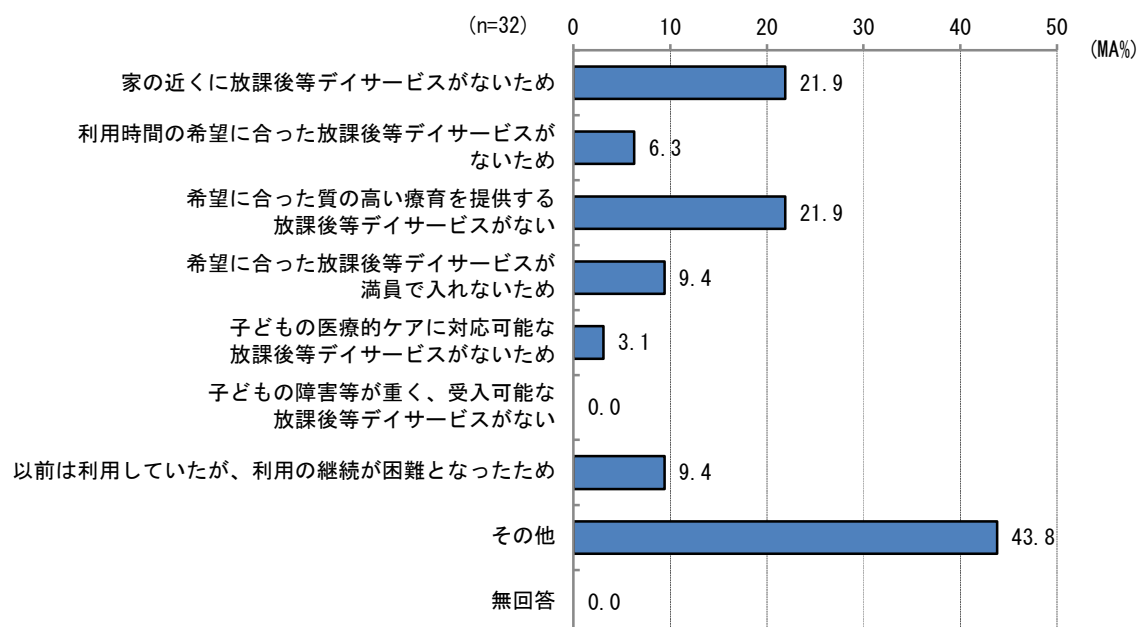
放課後等デイサービスを現在利用していない方の利用希望は、「利用希望がある」が2.5%、「利用希望はない」が95.2%となっています。(図7-6)

7. 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由

【問13(6)で1.を選んだ方にお聞きします。】

問13(7) 現在放課後等デイサービスを利用していない理由についてご回答ください。(複数回答可)

【図7-7 利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由】



利用希望はあるが、現在放課後等デイサービスを利用していない理由は、「家の近くに放課後等デイサービスがないため」と「希望に合った質の高い療育を提供する放課後等デイサービスがない」がそれぞれ21.9%と最も多くなっています。また「その他」には『放課後等デイサービスについて詳しく知らないため』『検討段階のため』などの意見が挙がっています。(図7-7)

8 自由記述

本アンケートや行政に期待する支援施策に関すること等で、ご意見がございましたらご記入ください。

カテゴリー	主な御意見
学校	・学校の空き教室や図書室を活用してほしい。 ・学校のグラウンド解放の時間を延ばしてほしい。 ・中学校給食を実施してほしい。 ・学校の冷暖房設備を充実させてほしい。 ・学校の人員確保に努めてほしい。 ・教師の働き方改革が労働時間の配慮に偏って、子どもの学習の充実が削られて、相談がしづらいつと感じる。 など
学童	・学童が自宅や学校から遠く利用しにくい。 ・学童の人数が多く、狭い。 ・学童の利用料を下げしてほしい。 ・学童を利用できる時間が短い。 ・長期休暇だけ学童クラブを確実に利用出来たらありがたい。 ・一時的に子どもを預けられる施設があってほしい。 ・児童館や保育関係者への補助など、質と量の確保に努めてほしい。 など
公園・遊び場	・子どもがボール遊びなど広々と遊べる公園がほしい。 ・バスケットやサッカー、野球など球技のできる場所がほしい。 ・花火のできる公園がほしい。 ・禁止事項が多すぎる。 ・近くに公園がないため、子どもが公道で遊んでいる。 ・公園のボール禁止等外で遊ぶ制限が多く、家でゲームをする時間が増えている。 ・球技をするスペースと小さい子どもが遊ぶスペースを分けてほしい。 ・公園の設備が古く汚い。トイレを綺麗にしてほしい。 ・公園の場所を高齢者が占有して使えない。 ・公園で近隣住民から苦情を受け、遊びづらくなった。 ・身体を使って遊ぶ機会を作してほしい。 ・子どもだけで遊べる場所がほしい。 など

カテゴリー	主な御意見
放課後まなび教室	・まなび教室は宿題をする環境が整っていて助かっている。 ・地域によって開催回数や勉強できる環境が異なるので、差をなくしてほしい。 ・学童とまなび教室を日によって使い分けられるのがよい。 ・まなび教室の実施曜日を増やしてほしい。長期休みでも実施してほしい。 など
支援を必要とする子ども	・発達において支援を要する子どもが利用できる居場所がない。 ・不登校児に対する支援が少なく、親子で孤立してつらい。 ・特性に対して理解のある先生が増えてほしい。 など
その他	・放課後の過ごし方について情報が少ない。 ・居場所に行くまでの道のりは車通りが多く、街灯もないから危険。 など

放課後の過ごし方等に関する調査
【小学活用】

調査へのご協力をお願い

正答は、(1)。(2)元金は、借入金の取り立て金であり、原則的に借入金と見做す。この資金は、お子さんの教育費の用に用いられたいと希望されている事業への投資等を目的としており、お子の将来に備へるためであるが、今般の東京都の建設地盤増徴の主旨に直けた増徴税を支払うために、お子さんに必要なのです。

DATE: _____

三、三、三

1. このアンケートには、保護者の方がお答え下さい。もし児童が自ら回答できるときは、児童が自ら回答をお願いします。
2. 回答を妨げる理由を教えてください。回答の状況の状況について「口書きください」。
3. 質問により、回答が異なる場合があります。
4. 質問により、回答が異なる場合があります。
5. 「その他」を記入してください。場合によっては「その他」に記入してください。
6. 回答について、質問については「口書きください」。
7. アンケートの提出期限は「令和5年12月25日」となっております。
8. 「1」の回答が回答された場合は、「1」の回答が「1」に入力、記入をお願いします。ご記入ください。

©WILEY 日本用回答ペーシ



10

EXD-2

“**中国HIV感染现状**”的一页显示，2005年中国HIV感染人数为10.5万人，较2004年增加了1.5万人。

【理合世先·系谱】

[illegible]

（2）2017年・2018年・2019年 日連会・上 5月11日

お子さまとご家族の状況について

お住まいの区及び学年をご回答ください。

お子さまと同居しているご家族についてご回答ください。(婚姻はお子さまから見た関係)
(婚姻関係) ※「5～8」については人数もご回答ください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母
5. 兄	6. 姉	7. 妹	8. 妹
9. その他			

お子さまの叔母、おなご家にはいますか。(最も多い番号に○を1つ)

1. 父、母のどちらか叔母にいます	2. 祖父、祖母のどちらか叔母にいます
3. きょうだい	4. 叔母にいます
5. その他	

お父さん(父)の方の就労状況についてご回答ください。(Oは1つ)

1. 常勤(フルタイム)で働いている	2. パートで働いている	3. 無職	4. その他
5. 専業主婦			

お母さん(母)の方の就労状況についてご回答ください。(Oは1つ)

1. 常勤(フルタイム)で働いている	2. パートで働いている	3. 無職	4. その他
5. 専業主婦			

お子さまは、平日の1週間、放課後の時間をどのように過ごしていますか。
(Oはそれぞれ1つずつ)

項目	平日	土曜	日曜	2～5日	6日のみ	7日
① 自宅	1	2	3	4	5	6
② 公園等の屋外	1	2	3	4	5	6
③ 母子家庭・お父さん・お母さん	1	2	3	4	5	6
④ 祖父、祖母や叔母の友人・知人宅	1	2	3	4	5	6
⑤ 学校の部活動、放課後	1	2	3	4	5	6
⑥ 学習塾	1	2	3	4	5	6
⑦ 習い事	1	2	3	4	5	6
⑧ 東京都の学習クラブ事業(区)	1	2	3	4	5	6
⑨ 東京都の放課後まなび教室	1	2	3	4	5	6
⑩ 児童館(学習クラブ事業のみ)	1	2	3	4	5	6
⑪ ファミリー・ボート・ボート	1	2	3	4	5	6
⑫ 家族や友人等が運営している民間の施設等	1	2	3	4	5	6
⑬ 放課後サポーター・ボランティア等	1	2	3	4	5	6
⑭ その他	1	2	3	4	5	6

(※) 学習クラブ事業に、放課後まなび教室が運営されている場合は「放課後まなび教室」を記入

お子さまは、それぞれのご家族についてご回答ください。(Oはそれぞれ1つずつ)

① 自宅	1. 父	2. 母	3. 祖父
	4. 祖母	5. 兄	6. 姉
	7. 妹	8. 妹	9. その他

② 公園等の屋外	1. 父	2. 母	3. 祖父
	4. 祖母	5. 兄	6. 姉
	7. 妹	8. 妹	9. その他

お子さまの居場所・遊び場について

お子さまは、二日曜日、長期休業(夏休み・冬休みなど)を、それぞれどのような場所で見学していますか。あてはまる番号を記入してください。(複数回答可)

土曜日	日曜・月曜	長期休業(夏休み・冬休みなど)
1. 自宅	2. 公園等の屋外	3. 母子家庭・お父さん・お母さん
4. 祖父、祖母や叔母の友人・知人宅	5. 学校の部活動、放課後	6. 学習塾
7. 習い事	8. 東京都の学習クラブ事業	9. 児童館(学習クラブ事業のみ)
10. 東京都の放課後まなび教室	11. ファミリー・ボート・ボート	12. 家族や友人等が運営している民間の施設等
13. 放課後サポーター・ボランティア等	14. その他	

近隣の公園に対して、どんなことを期待していますか。(Oは3つまで)

1. 遊び場や公園が自然とつながること	2. 子どもの見守りがしやすい環境であること	3. 公園内や周辺の環境が安全であること	4. 遊具が充実していること	5. 公園内や周辺の環境が安全であること	6. 公園内や周辺の環境が安全であること	7. 公園内や周辺の環境が安全であること	8. 公園内や周辺の環境が安全であること	9. 公園内や周辺の環境が安全であること	10. その他
---------------------	------------------------	----------------------	----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------

お子さまは、現在、習い事や塾に通っていますか。(Oを1つ)

1. 通っている(習い事・塾)	2. 通っていない(習い事・塾)
-----------------	------------------

質問8(2) 【問8.1Dで1. を選んだ方にお聞きします。】
平日又は土日祝日に学習塾や習い事に通わずにいる理由について、あてはまる番号を記入してください。(複数回答可)。

選択肢	平日	土日祝	日曜・祝日
-----	----	-----	-------

【選択肢】

1. 学習塾に通塾に付ける、学習向上のため

2. 習い事や習い事、スポーツなどのため

3. 習い事や習い事や習い事等を身につけさせるため

4. 習い事や習い事をさせるため

5. お子さまの人間関係を広げるため

6. 保護者が参加している団体の重要メンバーのため

7. お子さまが希望したため

8. その他()

京都市の学童クラブ事業について

質問9(1) お子さまは、現在、学童クラブを利用していますか。(Oを1つ)

1. 利用している (問9.1Bへ) 2. 利用していない (問9.1Cへ)

質問9(2) 【問9.1Dで1. を選んだ方にお聞きします。】
学童クラブ事業に期待していることは何ですか。(Oは2つまで)

1. 安心できる居場所 2. 様々な遊具や行事の提供 3. 多くの友達と交流できる 4. 学習の習慣化 5. 基礎的な生活習慣 6. 異文化理解や社会性 7. 異年齢の子どもの関わり 8. 様々な種類の人との関わり 9. 期待することはない

質問9(3) 【問9.1Dで1. を選んだ方にお聞きします。】
利用している京都市の学童クラブ事業に対する要望をお聞かせください。(Oは2つまで)

1. 小学校・中学校近くの施設 2. 遊具や行事の提供 3. 施設・設備の充実、充実 4. 活動内容の充実 5. 安全対策や衛生対策の充実 6. 利用料金の軽減 7. 施設・設備の充実 8. 様々な種類の人との関わり 9. 期待することはない 10. 待機児童の解消 11. その他()

【回答後、問12(1)へ】

質問9(4) 【問9.1Dで2. を選んだ方にお聞きします。】
京都市の学童クラブ事業を利用していない理由をお聞かせください。(Oは2つまで)

1. 施設・設備が古い (問9.1Dで2. を選んだ方にお聞きします) 2. 利用しない時間帯が合わない 3. 設備が不十分だと感じる 4. 活動内容が不十分だと感じる 5. 安全上の不安がある 6. 利用料金が安い 7. 希望の希望するものの提供に不足がある 8. 利用方法や参加費がわからない 9. 利用する必要がある ()

京都市の放課後まなび教室について

質問10(1) お子さまは、現在、放課後まなび教室を利用していますか。(Oを1つ)

1. 利用している (問10.1Bへ) 2. 利用していない (問10.1Cへ)

質問10(2) 【問10.1Dで1. を選んだ方にお聞きします。】
放課後まなび教室に期待していることは何ですか。(Oは2つまで)

1. 安心できる居場所 2. 様々な遊具や行事の提供 3. 多くの友達と交流できる 4. 学習の習慣化 5. 基礎的な生活習慣 6. 異文化理解や社会性 7. 異年齢の子どもの関わり 8. 様々な種類の人との関わり 9. 期待することはない

質問10(3) 【問10.1Dで1. を選んだ方にお聞きします。】
利用している放課後まなび教室に対する要望をお聞かせください。(Oは2つまで)

1. 小学校・中学校近くの施設 2. 遊具や行事の提供 3. 施設・設備の充実、充実 4. 活動内容の充実 5. 安全対策や衛生対策の充実 6. 利用料金の軽減 7. 施設・設備の充実 8. 様々な種類の人との関わり 9. 期待することはない 10. 待機児童の解消 11. その他()

質問10(4) 【問10.1Dで2. を選んだ方にお聞きします。】
放課後まなび教室を利用していない理由をお聞かせください。(Oは2つまで)

1. 利用しない時間帯が合わない 2. 利用しない時間帯が合わない 3. 設備が不十分だと感じる 4. 活動内容が不十分だと感じる 5. 安全上の不安がある 6. 利用料金が安い 7. 希望の希望するものの提供に不足がある 8. 利用方法や参加費がわからない 9. 利用する必要がある ()

京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室について

質問11(1) お子さまは、現在、学童クラブ事業と放課後まなび教室の両方を利用していますか。(Oを1つ)

1. 両方とも利用している (問11.1Bへ) 2. どちらか一方だけ利用している (問11.1Cへ) 3. どちらか一方も利用していない (問11.1Dへ)

問 11(2) 【問 11(1)で、1. を選んだ方にお聞きします。】
 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を同方利用している理由をご回答ください。
 (Oは2つまで)

1. 同方を利用しやすい学校、制度が整っているため	
2. 同方の活動・行事に参加できたため	
3. 同方の活動を通じて交友関係の廣が広がったため	
4. 放課後の学習習熟度向上に役立てたため	
5. お子さま本人が同方の利用を希望したため	
6. その他 ()	

問 11(3) 【問 11(1)で、1. を選んだ方にお聞きします。】
 京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室を同方利用することにあたっての要望があればご回答ください。(Oは2つまで)

1. 同方を利用しやすい環境、施設の整備	2. 同方または一方の定休・行事の充実
3. 放課後まなび教室の活動日数の充実	4. 放課後の職員・スタッフの連携強化
5. 他に要望がない/わかりません	6. その他 ()

京都市の児童館（学童クラブ事業以外での利用）について

問 12(1) 児童館は、1, 8歳未満の児童とその発達支援等なら誰でも利用できる施設ですが、そのことをご存じですか。(Oを1つ)
 ※学童クラブ事業以外に、日常の自由遊びのためのスペース開放、習字や読書のクラブ活動及び行事活動等の子どもを育成する活動を行っています。

1. 知っており、利用したことがある (問 12(2)へ)
2. 知っているが、利用したことはない (問 12(4)へ)
3. 利用できなかったことを知らなかった (問 12(4)へ)

問 12(2) 【問 12(1)で、1. を選んだ方にお聞きします。】
 児童館を利用している理由をお答えください。(Oは2つまで)

1. お子さまの身の回りの世話をすることができない時に利用している
2. 児童館でのクラブ活動に参加している
3. 児童館での地域交流等を促す、人間関係を広げたい
4. 児童館における子ども相談・発達支援を利用している
5. 児童館における行事等への参加をきっかけに利用を希望している
6. 小学校入学前から利用しており、活動クラブ等、そのまゝ継続して利用している
7. お子さまにとって安心できる居場所になっている
8. 付く人 (Oは2) がいる
9. 様々な恵みを感じることができる
10. その他 ()

問 12(3) 【問 12(1)で、1. を選んだ方にお聞きします。】
 児童館での活動に現存することは何ですか (Oを2つまで)

1. 安心できる居場所	2. 様々な遊びや活動
3. 多くの友達との関わり	4. 絵写の習得化
5. 豊かな生活習慣	6. 発達性や社会性
7. 異年齢の子どもとの関わり	8. 様々な試みの人との関わり
9. 子育てに関する相談	10. その他 ()

【回答後、問 13(1)へ】

問 12(4) 【問 12(1)で、2, 3. を選んだ方にお聞きします。】
 児童館を利用していない理由は何ですか (Oは2つまで)

1. 学童クラブ事業以外の活動を知らなかった
2. 今のところ利用する予定がない
3. 利用したい時期が合わない
4. 児童館が家に近くはない・どこにあるのかわからない
5. 参加したいまま来館していない
6. 事業の対象者や利用方法がわからない
7. その他 ()

放課後等デイサービスについて

問 13(1) お子さまの事務所状況について、該当するものをご回答ください。(複数回答可)

1. 経営手帳	2. 倉庫使用手帳	3. 利用児童者名簿管理手帳	4. 派遣している人
---------	-----------	----------------	------------

問 13(2) お子さまに、現在、放課後等デイサービスを利用していますか。(Oを1つ)

1. 利用している (問 13(3)へ)	2. 利用していない (問 13(4)へ)
----------------------	-----------------------

問 13(3) 問 13(2)で、1. を選んだ方にお聞きします。】
 現在通っている事業所を選んだ理由をご回答ください。(Oは3つまで)

1. 家から近く、通いやすい
2. 音楽活動や習字 (上Hの習字) 等、利用児童の希望に合っている
3. 事業所の派遣を行っている
4. 事業所の設備・面談、職員、校が等) が充実している
5. 事業所の雰囲気 (広さ、明る、音響等) が子どもに合っている
6. 会員体制 (参加者、利用者の互恵等) が充実している
7. 互恵活動に大いに参加できる (互恵活動の運営スタッフ等) がいる
8. 車通い時発生見込する支人様の体制が整っている
9. 事業所の運営や運営の委託内容が子どもに合っている
10. 職員による保護者対応や情報提供が丁寧であり、安心感がある
11. 通っている子どもが年齢がらうようど良かった
12. 知り合いからの口コミ (事業所の評判が良かった)
13. 他に通える事業所がなかった
14. 何となく/わかりません
15. その他 ()

